Machine Translated by Google

COVID-19ニューサウスウェールズ州での毎週の監視

2022年1月22日までの疫学週03

2022年2月4日公開

2022年1月16日から2022年1月22日までの週の要約（両端を含む）

表1. 2022年1月22日に終了する週までに、PCR症例と検査の総数、および入院、集中治療室（ICU)に入院、または死亡した症例の数

	2020年1月1日-2021年6月15日（プレデルタ）	2021年6月16日– 2021年11月25日（デルタバリアント）	2021年11月26日– 2022年1月22日（オミクロンの出現） 669,934	合計
PCRの場合	5,431（100%）	75,317（100%）	（77%）	750,682（79%）
入院中*	378（7%）	7,872（10%）	8,308（1%）	16,558（2%）
ICUに入院*	143（3%）	1,454（2%）	794（<1%）	2,391（<1%）
死亡者（数*	56（1%）	588（1%）	436（<1%）	1,080（<1%）
PCRテスト	6,858,446	15,811,931	5,770,771	28,441,168

* これらのカテゴリは相互に排他的ではないことに注意してください。入院には、ICUに入院した症例が含まれます。死亡は、入院の有無にかかわらず発生する可能性があります
病院またはICU。入院、ICU入室、および死亡には、PCRで確認された症例のみが含まれます（詳細については、用語集を参照してください）。
2022年1月22日に終了する週：

•このレポートには、PCRで確認された症例に関する詳細情報のみが含まれています。 RATと診断された症例に関する詳細な疫学的情報は、2022年1月19日以降、つまりこの報告期間の途中でのみ入手可能でした。 PCRとRATの両方によって診断されたすべての症例の分析は、来週のレポートに含まれます。

•PCRによって検出された110,395（59%)を含む、合計186,929の症例が報告されました。それに比べて、1月15日までの週2022年、181,190件の陽性PCR検査が報告されました。

•76,534人（症例の41%)がRapid Antigen Test（RAT)陽性の結果を登録しました。比較すると、2022年1月15日に終了する週には、75,238のRAT検査が報告されました。 RATが正の人は、2022年1月12日以降、結果をServiceNSWに登録する必要があります。

•PCRによって確認された症例数が最も多い10のLGAは次のとおりです。

- •ブラックタウン、7,867（7%)件
- •カンタベリー-バンクスタウン、6,652（6%)件
- •セントラルコースト、5,315（5%)件
- •カンバーランド、5,080（5%)ケース
- •リバプール、4,338（4%)ケース
- •ペンリス、3,913（4%)ケース
- •ウロンゴン、3,757（3%)件
- •フェアフィールド、3,608（3%)ケース
- •ノーザンビーチ、3,481（3%)件
- •サザーランドシャイア、3,416（3%)件
- •60,964（55%)のケースは、118の他のLGA全体の居住者でした

•1月15日までの週の132人と比較して、PCRでCOVIDと診断された人の死亡者数は192人でした。2022年。

•全症例の58.7%、入院患者の61.8%、およびICUに入院した患者の55.3%が2回の実効線量を受けていました。

•全症例の5.8%、入院患者の4.4%、ICUに入院した患者の3.9%が3回以上の投与を受けていました。

•12歳以上の人々のうち、人口の92.8%が少なくとも2回の実効線量を受けていました。 18歳以上の人々のうち、人口の33.5%が3回以上のワクチン接種を受けていました。

•PCR検査率は前週と比較して減少しました（23%減少）。

Machine Translated by Google

目次

セクション1 :ケースの概要.... 3

セクション2 :NSWのバリアント.... 5

セクション3 :COVID-19で毎日入院している症例.... 6

セクション4 :ワクチン接種状況による臨床的重症度.... 8

セクション5 :COVID-19による最近の感染後の死亡.... 10

セクション6 :ニューサウスウェールズ州の予防接種の適用範囲.... 11

セクション7 :年齢層別のNSWでのCOVID-19検査.... 12

セクション8 :PCRテストと陽性率、NSW.... 13

セクション9 :PCRテストと陽性率、大シドニー、セントラルコースト、イラワラショールヘイブンLHD 14

セクション10 :PCR検査と陽性率、地方および地域のLHD.... 15

セクション11 :地方自治体地域でのPCR症例率.... 16

セクション12 :アボリジニの人々.... 17

セクション13 :修正設定.... 18

セクション14 :ニューサウスウェールズ州の他の呼吸器感染症.... 19

付録A :地方自治体によるNSWでのCOVID-19PCRテスト.... 20

付録B :2020年1月から2022年1月16日までのニューサウスウェールズ州センチネル研究所でのインフルエンザおよびその他の呼吸器ウイルスの陽性PCR検査結果の数.... 24

付録C :追加の表と図.... 26

表2. 2022年1月9日から2022年1月22日までの期間の公衆衛生行動の測定値NSW

	1月22日までの週	1月15日までの週
検体採取から1日以内に検査室からNSWヘルスに通知されたプロポーションPCRで確認された症例	77%（84,559 / 110,395）	58%（105,442 / 181,190）
NSWHealthへの通知から1日以内にテキストメッセージで連絡されたPCR確認済み症例	97%（107,033 / 110,395）	98%（177,971 / 181,190）

注 :症例数の増加により、NSWHealthはすべてのCOVID-19症例にインタビューしなくなりました。

Machine Translated by Google

セクション1 :ケースの概要

図1. 2021年6月16日から2022年1月22日までのニューサウスウェールズ州の7日間の後方移動平均による症状発症日*別のPCR確認済みCOVID-19症例数

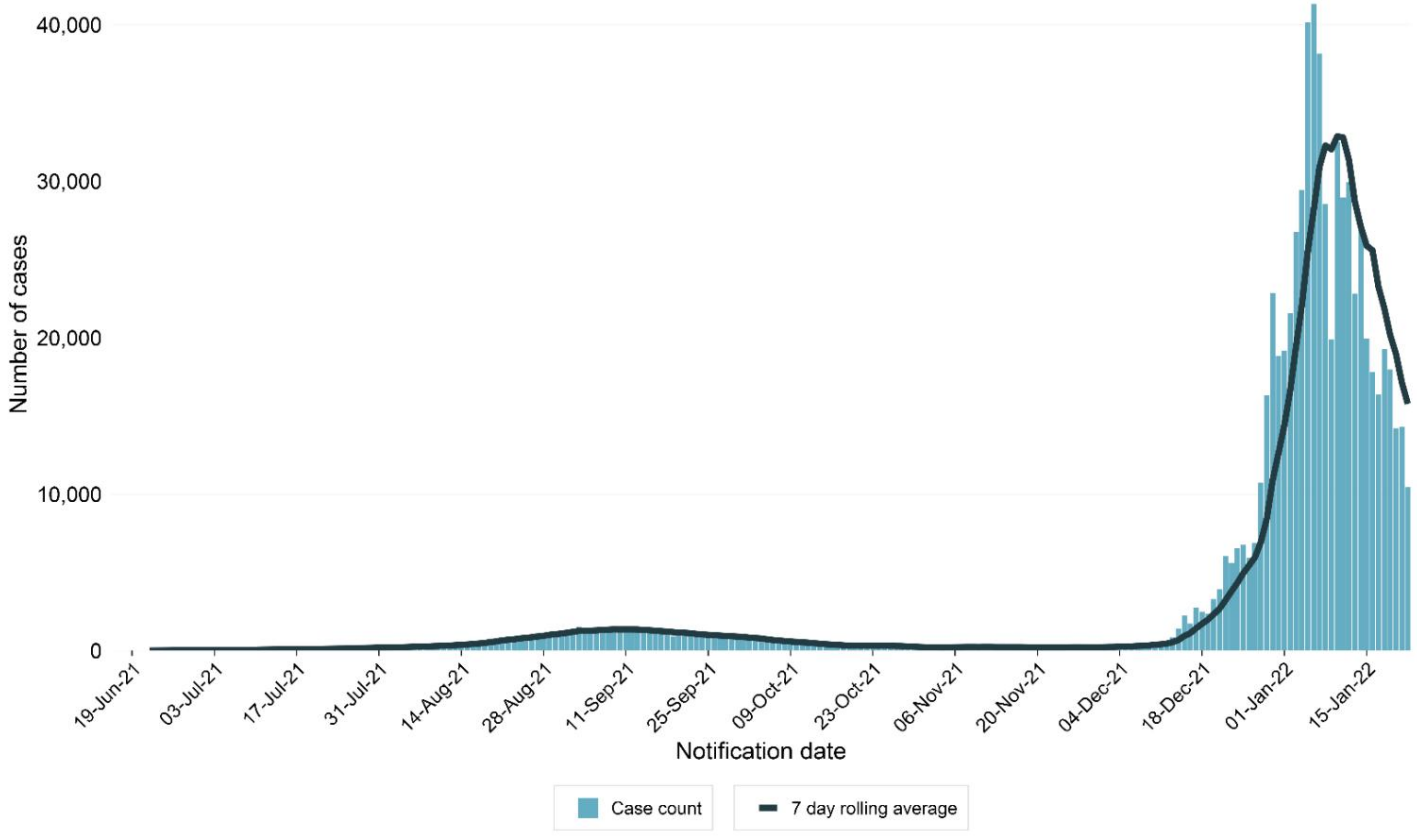


表3. 2020年1月1日から2022年1月22日までのニューサウスウェールズ州の性別および年齢別のPCRで確認された全症例の感染の人口統計

	週末		2021年11月26日–2022年1月22日	2021年6月16日–2021年11月25日	2020年1月1日–2021年6月15日
	2022年1月22日	2022年1月15日			
性別					
女性	55,824（51%）	91,062（50%）	338,325（51%）	35,774（47%）2,670（49%）	
男	54,398（49%）	89,789（50%）	330,402（49%）	39,500（52%）2,760（51%）	
非指定または非バイナリ	173（<1%）	339（<1%）	1,207（<1%）	43（<1%）	1（<1%）
年齢層					
0-9	13,654（12%）	16,718（9%）	54,536（8%）	22,492（12%）	12,409（16%）251（5%）
10-19	14,193（13%）	85,929（13%）	39,473（22%）	174,546（26%）	12,319（16%）325（6%）
20-29	18,790（17%）	124,175（19%）	25,834（14%）	187,735（28%）	14,741（20%）1,115（21%）
30-39	19,502（18%）	（10%）	13,046（7%）	42,761（6%）	12,882（17%）1,098（20%）
	15,778（14%）	（1%）	8,081（1%）	751（<1%）	9,273（12%）718（13%）
40-4950-59	12,325（11%）	181,190（100%）	669,934（100%）		6,745（9%）710（13%）
60-69	9,015（8%）	4,604			3,871（5%）656（12%）
70-79	（4%）	1,947（2%）			1,902（3%）394（7%）
80-89	552（1%）				937（1%）122（2%）
90歳以上					238（<1%）42（1%）
合計*					75,317（100%）5,431（100%）

* 合計には、データ抽出時に年齢が不明であったケースが含まれます。

Machine Translated by Google

図2. 2021年11月26日から2022年1月22日までの年齢および通知日（ニューサウスウェールズ州)別の人口10万人あたりのPCR確認済みCOVID-19症例率の7日間の後方移動平均

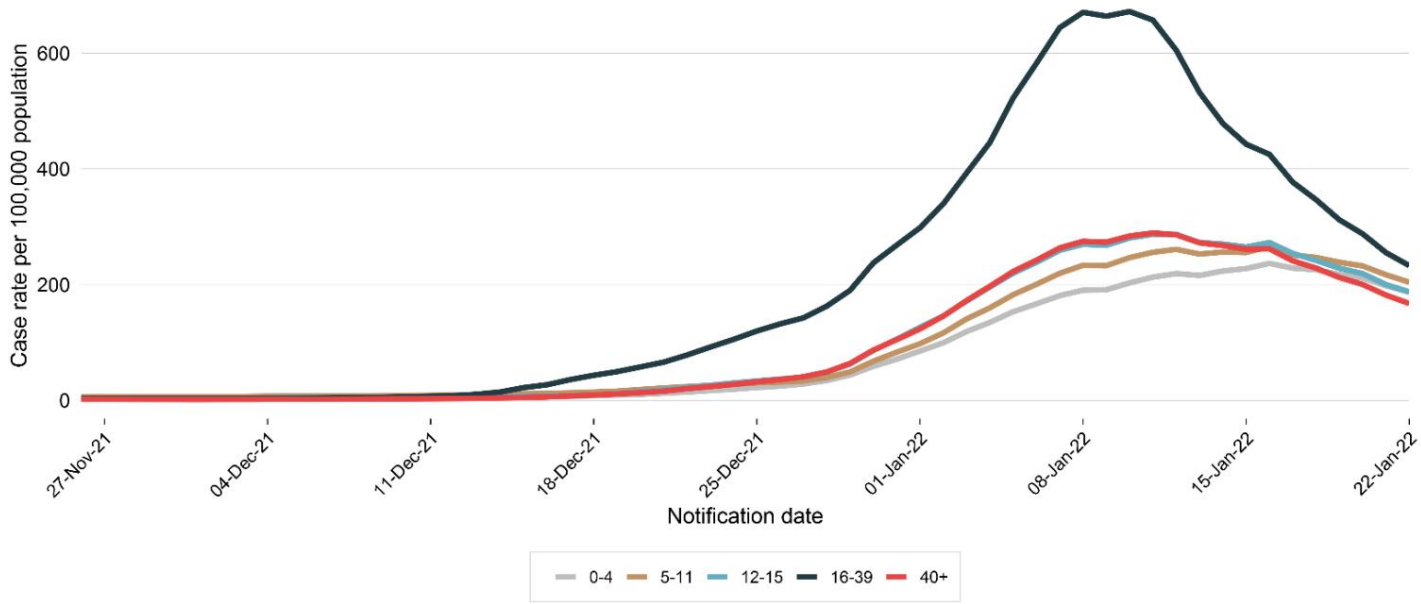
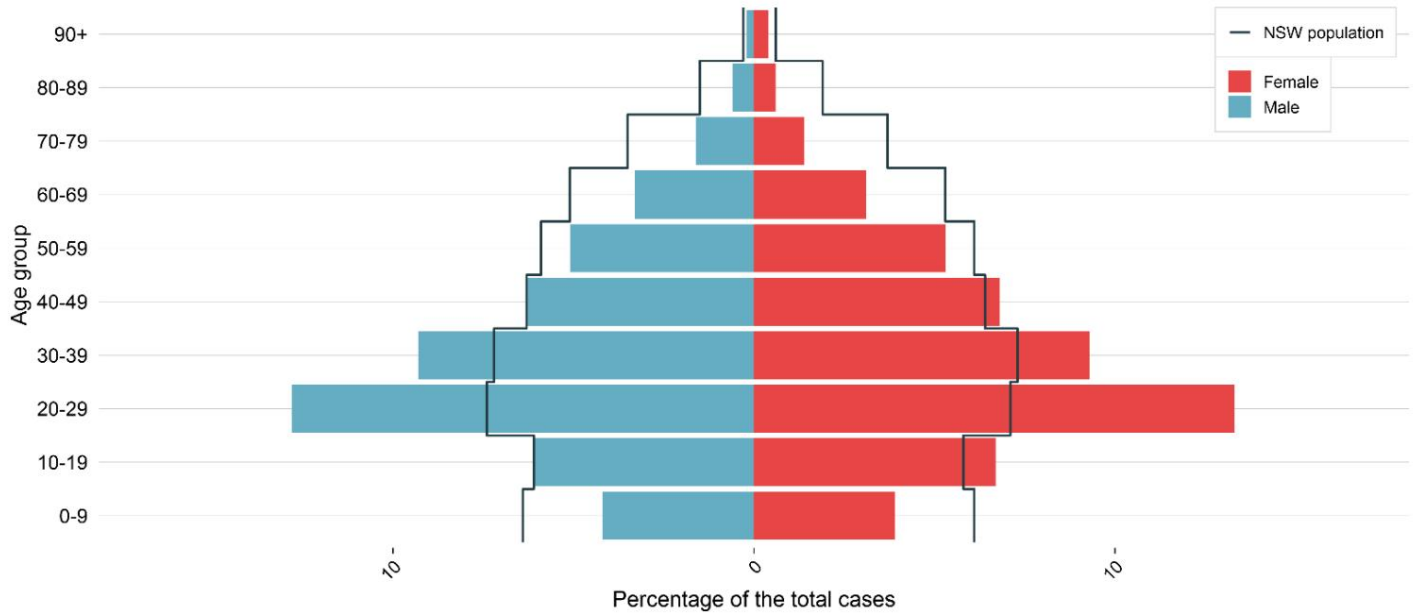


図3. 2021年11月26日以降のニューサウスウェールズ州の年齢と性別による現在の波のトータルPCRで確認された症例の割合（n = 668,640）
2022年1月22日まで



なお、性別が特定されていない場合や非バイナリの場合は含まれていません。

•PCR陽性の症例は、2022年1月22日に終了する週に前の週と比較して減少しました。 •2021年11月26日以降のPCR陽性症例は、16〜39歳の年齢層（図2を参照）、特に20〜29歳の年齢層（図3を参照)に集中しています。 1月22日に終了する週では、症例率の低下もこの年齢で最大でした

範囲。

•他のすべての年齢層のPCR陽性症例率は低く、1月22日までの週の減少は少なかった。

•• 直近の1週間で、症例の年齢の広がりはより均一になりました。

•2021年11月26日以降のPCR陽性症例の年齢の中央値は31歳でした（四分位範囲（IQR)= 21-47）。 20〜29歳の症例は、NSW州の人口に占める割合に比べて症例の中で過大評価されています。 10〜19歳および40〜49歳の症例も、NSW州の人口に占める割合と比較して、症例の中で過大評価されていますが、程度は低いです。

•PCRで陽性と判定された人の数の減少は、以前よりもPCR検査を受けた症例が少ないことに起因する可能性があり、コミュニティの実際の症例数を反映していない可能性があります。

Machine Translated by Google

セクション2 :NSWのバリアント

表4.報告された週ごとのCOVID-19症例間で特定された変異、ニューサウスウェールズ州、2020年12月25日から2022年1月22日

変異体	週末				2021年11月26日 – 2022年1月22日	2021年6月16日 – 2021年11月25日	2020年1月1日 – 2021年6月15日
	1月22日*	1月15日*	1月8日	1月1日			
アルファ（B.1.1.7）	0	00		0	0	11	189
ベータ（B.1.351）	0	0	0	0	0	5	29
範囲（P.1）			0	0	0		6
デルタ（B.1.617.2）	00	015	32	43	2,683	016,599	73
オミクロン（B.1.1.529）	210	378	317	315	2,423	-	-
合計	210	393	349	358	5,106	16,615	297

*注 :懸念される変異株の特定は、全ゲノムシーケンスによって行われます。直近の数週間に報告された症例の結果は、報告の時点では入手できない場合があります。

- 2020年1月1日から2021年6月15日まで、ゲノム配列決定により、ニューサウスウェールズ州の症例でいくつかの変異が同定されました。コミュニティの変種はアルファ（B.1.1.7)です。
- 2021年6月16日に、デルタ（B.1.617.2)バリアントを伴う最初のコミュニティの症例が通知され、ゲノム配列決定により、これが次の月にコミュニティで循環する唯一のバリアントであることが特定されました（他のバリアントはホテルの検疫で検出されました） 。
- 2021年11月26日に、オミクロン（B.1.1.529)バリアントを使用した最初のコミュニティケースが通知されました。それ以来、デルタとオミクロンの両方の亜種がコミュニティで流通しています。
- これらの日付は、レポート全体で使用される主要な時間間隔の基礎を形成します。
- 全ゲノムシーケンスの現在の優先事項は、集中治療室に入院した症例です。一般的なコミュニティでは、オミクロン現在、バリアントが優勢です。

Machine Translated by Google

セクション3 :COVID-19で毎日入院している症例

図4a。 2021年6月16日から2022年1月22日までのニューサウスウェールズ州の病院でのPCR確認およびRAT症例の推定アクティブ症例数（過去14日間に通知されたPCR確認症例数）。

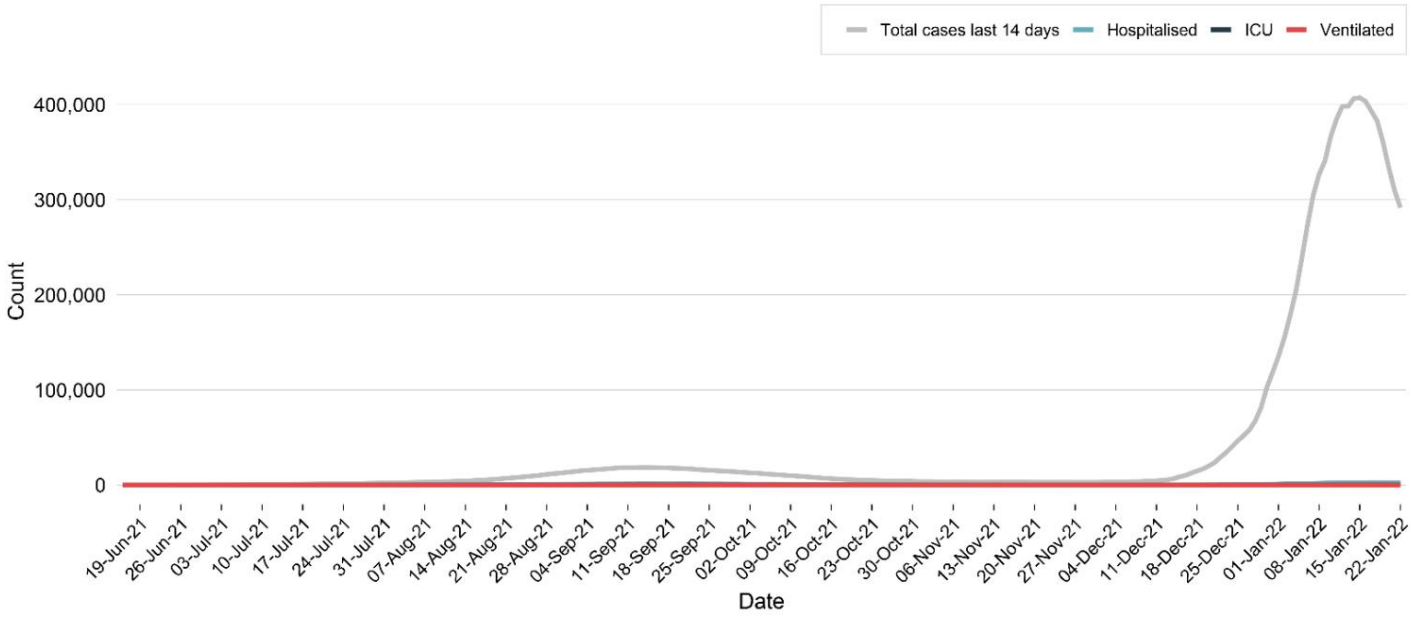
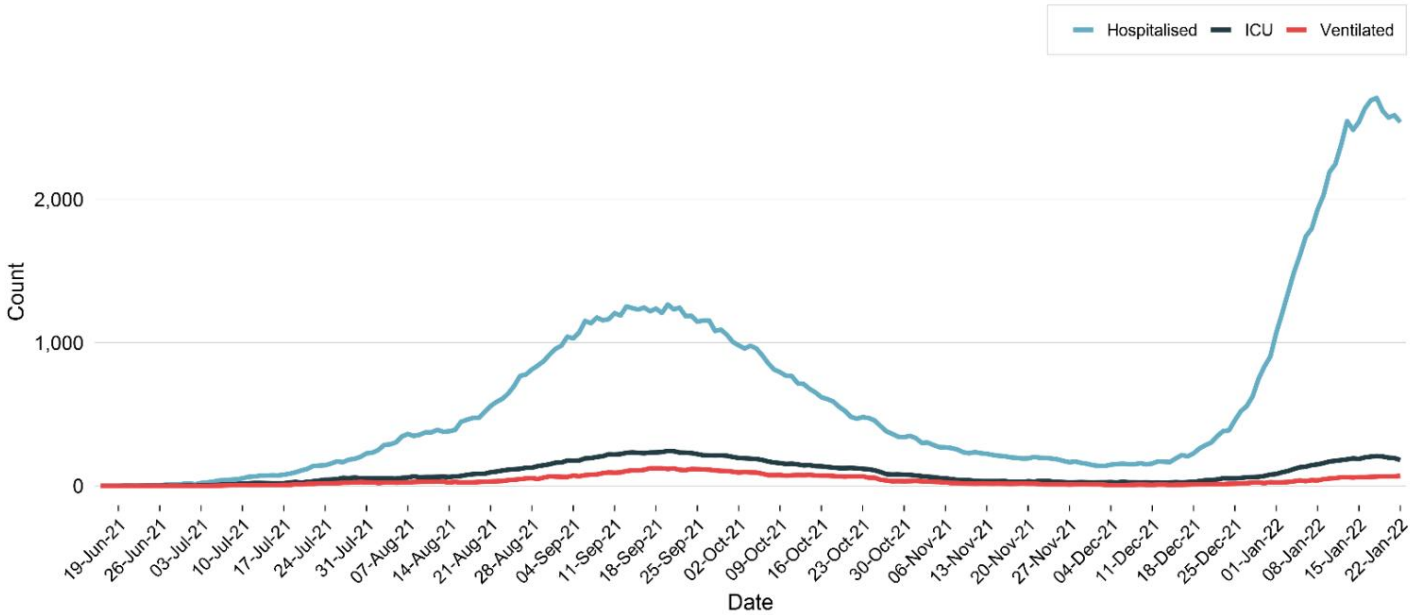


図4b。 2021年6月16日から22日までの、ニューサウスウェールズ州の病院、ICU、および換気された日付によるPCRで確認されたRAT症例の数
2022年1月



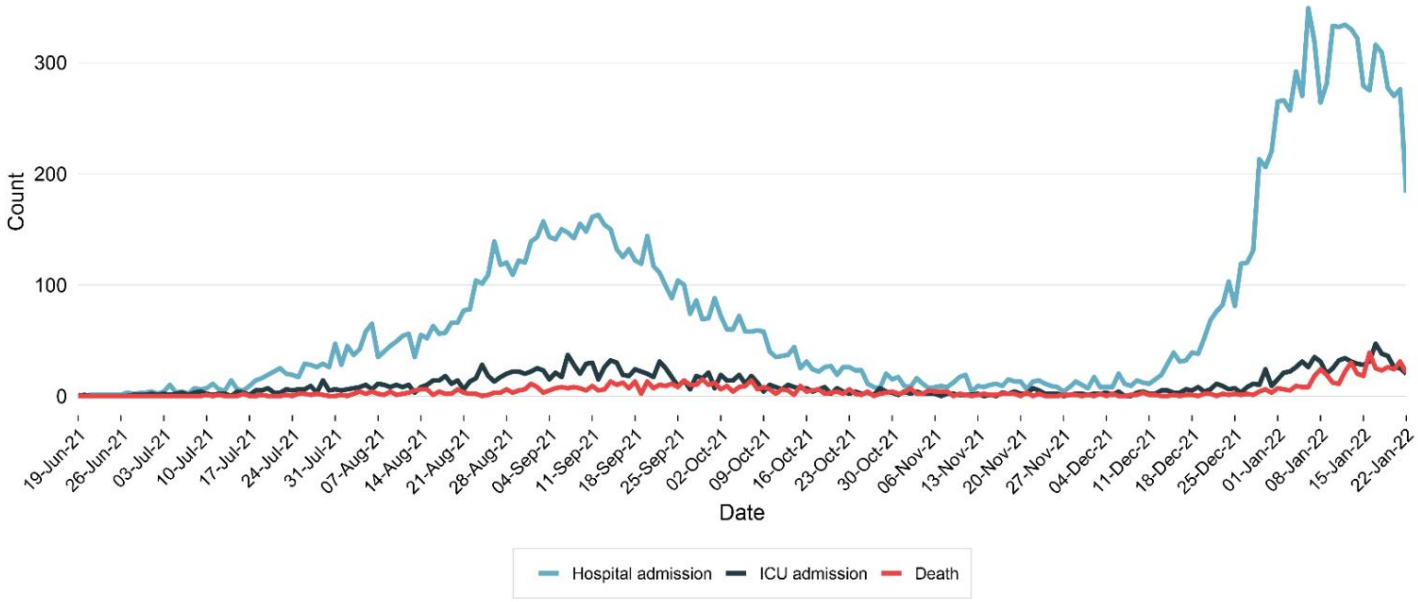
•グラフは、PCRで確認された活動的な症例の数と、入院したPCRで確認されたRATの症例の数を示しています。
ICUおよび換気。

•2021年6月16日以降、COVID-19に感染してから入院が必要になるまでの遅延の中央値は、4日です。

•入院する症例数は、1月22日までの週に減少しました。病院での症例数は、2021年9月中旬の前回のピークよりも多いですが、病院での症例数は、検出された症例数と同じ割合で増加していません。これは、主に若く、少なくとも2回の実効線量を受けた症例、および/または2021年6月16日から11月25日の期間に循環したデルタ変異体よりも重症度が低いオミクロン変異体が原因である可能性があります。

Machine Translated by Google

図4c。 2021年6月16日から2022年1月22日までのニューサウスウェールズ州のPCRで確認された症例による毎日の新規入院、ICU入院および死亡数

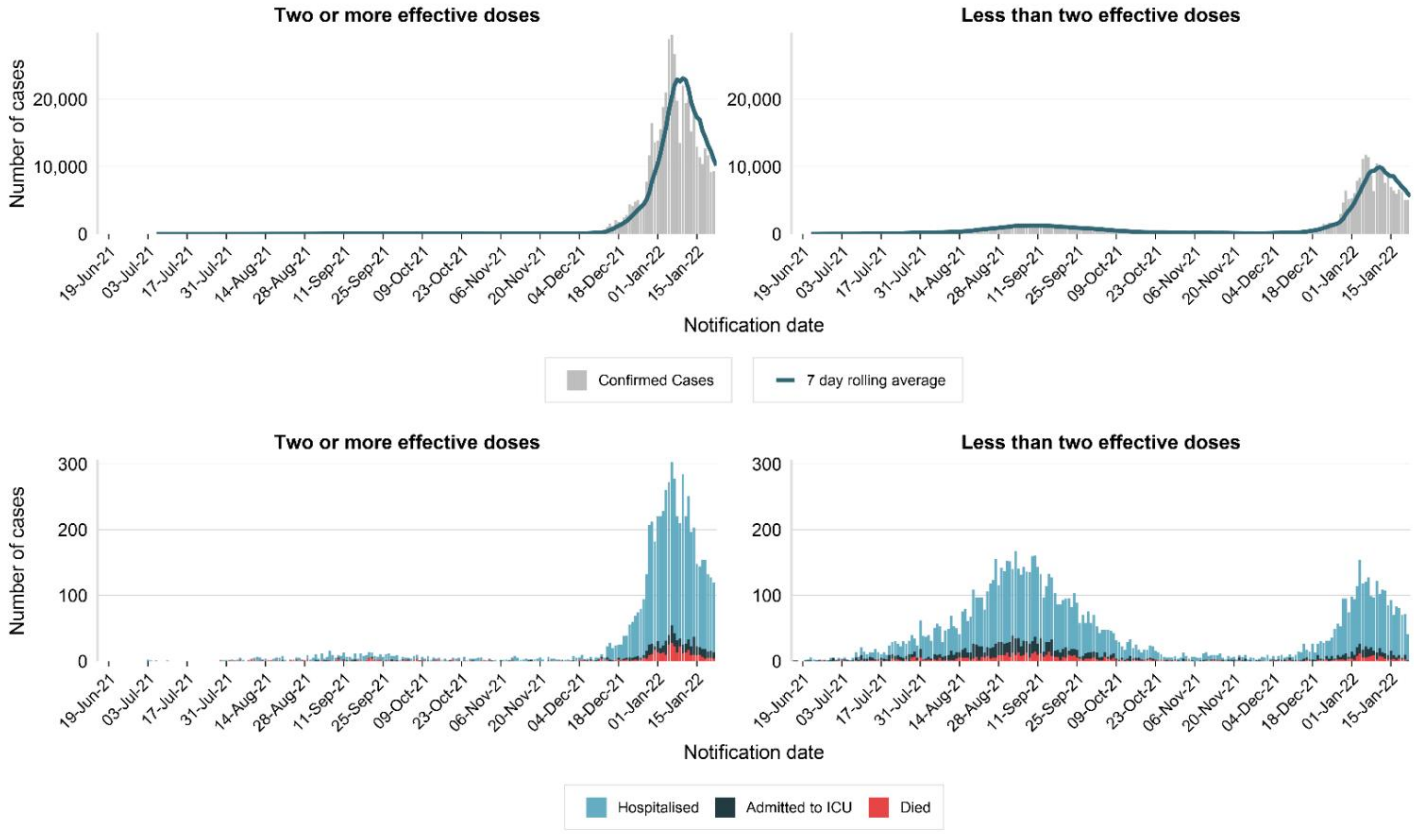


- 2022年1月22日に終了する週の1日の新規入院数は、前の週と比較して減少しました。入院は中央値で4日遅れ、死亡は12日遅れることを考えると、毎日の死亡数はまだピークに達する兆候を示していません。

Machine Translated by Google

セクション4 ：ワクチン接種状況による臨床的重症度

図5. 2021年6月16日から2022年1月22日までの7日間の後方移動平均、ニューサウスウェールズ州での結果、通知日、およびワクチン接種状況によって、PCRで確認されたCOVID-19症例1



1図の日付は、入院、ICUに入院、または死亡した日付ではなく、症例の通知の日付に基づいています。症例は、最も深刻な結果に応じて図に分類されています（たとえば、人が入院し、その後死亡した場合は、死亡としてのみカウントされます）。データは2022年1月22日まで提供されています。発症から重篤な病気または死亡までの遅延のため、最近通知された症例の結果は過少報告されています。

視覚化を容易にするために、上部パネルと下部パネルでスケールが異なることに注意してください。

Machine Translated by Google

表5. 2021年11月26日から2022年1月22日までのニューサウスウェールズ州のワクチン接種状況別のCOVID-19と診断されたPCRで確認された症例の入院、ICU入室および死亡

予防接種の状況	総件数	入院中* （全症例の%）	入院中およびICU * （全症例の%）	死* （全症例の%）
3つ以上の実効線量	23,782	366（1.5%）	31（0.1%）	22（0.1%）
2つの実効線量	438,255	5,137（1.2%）	439（0.1%）	287（0.1%）
1つの実効線量	5,521	150（2.7%）	19（0.3%）	14（0.3%）
有効量なし	72,772	822（1.1%）	93（0.1%）	98（0.1%）
調査中で	129,604	1,833（1.4%）	212（0.2%）	15（<0.1%）
合計	669,934	8,308（1.2%）	794（0.1%）	436（0.1%）

* テーブルカテゴリは相互に排他的ではないことに注意してください。入院には、ICUに入院した症例が含まれます。死亡は、入院の有無にかかわらず発生する可能性があります
病院またはICU。

表6. 2021年11月26日から2022年1月22日までのニューサウスウェールズ州の年齢、感染時期、および予防接種状況別の、すべての症例の中で重篤な転帰（ICUおよび/または死亡）を伴うPCR確認症例の割合

年齢層（年）	3回以上の実効線量		2つの実効線量		2未満の実効線量	
0-9	-	-	-	-		（15 / 54,536）
10-19		（0/232）（1 /		（5 / 54,508）		（6 / 15,854）
20-29		3,849）（2 /		（22 / 128,000）		（7 / 2,692）
30-39	0%<1%<1%	3,833）（2 /	<1%<1%<1%	（33 / 87,486）	<1%<1%<1%1%	（11 / 2,123）
40-49	<1%	5,125）（5 /	<1%	（38 / 64,157）	1%	（14 / 1,176）
50-59	<1%	4,258）（10 /	<1%	（58 / 52,112）	3%	（22/687）
60-69	<1%	2,911）（15 /		（106 / 31,310）		（33/512）
70-79	1%	2,081）（8 /		（189 / 14,013）		（33/379）
80-89	1%	1,046）（7/447）		（160 / 5,373）		（40/231）
90歳以上	2%	（50 / 23,782）		（63 / 1,296）		（18/103）
合計	<1%		<1%1%3%5%<1%	（674 / 438,255）	6%9%17%17%<1%	（199 / 78,293）

* 実効線量が2未満の場合、実効線量が1つである場合とない場合が組み合わされます。

** 先週、PCRで確認されたすべての症例の71,217（64.5%）は、少なくとも2回の実効線量を受けていました（付録Cを参照）。 2021年11月26日のこの波の）。前の期間の予防接種状況による同様の内訳は付録Cにあります。

- 入院、ICUに入院、または死亡した症例の割合は、実効線量がない場合と2回の実効線量がある場合で、表5で類似しています。これは、実効線量がないグループには、通常は軽度の幼児が非常に多く含まれているためです。結果として、入院したり、ICUに入院したり、死亡したりすることはめったにありません。同様に、入院、ICU入室、および死亡の全体的な割合は、現在、3つの実効線量のグループは、2つの実効線量のグループと比較して類似しています。これは、3つの実効線量のグループには、高齢者の症例の割合が高く、以前に3回目のワクチン投与の対象となった免疫抑制。したがって、入院率、ICU入室率、年齢層別の死亡率、および予防接種の状況を考慮することが重要です。表6と付録Cは、年齢層ごとのそのようなさらなる内訳を示しています。

- 2021年11月26日以降の期間で、2回の実効線量で重篤な結果を経験した症例の数は、2回の実効線量を受けた地域社会の多数を反映しています。しかし、重度の転帰を経験する2つの実効線量の症例の割合は、すべての年齢層で2未満の実効線量の場合よりも依然として低く、重度の転帰から保護するワクチンの有効性を示しています。

- 2021年11月26日以降、実効線量が2回未満の60歳以上の人々の率を解釈する場合は注意が必要です。
有効量がない60歳以上のコミュニティの人々の割合が
小さい。
- 3回以上の線量を受けた人の数はまだ比較的少ないので、3回以上の実効線量を持っている人の間の率を解釈するときも注意が必要です。人口の大部分が3回目の線量を受けると、料金の信頼性が高まります。
しかし、これまでの予備的証拠は、3回以上の実効線量が、2回の実効線量のみを受けた場合と比較して、ICU入室および/または死亡に対する追加の保護を提供することを示唆しています。

Machine Translated by Google

セクション5 :COVID-19による最近の感染後の死亡

表7.COVID-19による最近の感染後の死亡、年齢層および場所別、2021年11月26日から2022年1月22日

年齢層（年）	死亡者数	致死率	死亡地	
			医療施設	老人介護施設
0-9	1	<0.1%		0
10-19	0	0%	0	0
20-29	2		2	0
30-39	3	<0.1%<0.1%	2	0
40-49	9	<0.1%	7	0
	21		18	0
50-5960-69	43	<0.1%0.1%	38	0
70-79	117	0.6%	104	12
80-89	155		130	23
90歳以上	85	1.9%3.6%	61	23
合計	436	0.1%	362	58

•パンデミックの開始以来、確認された症例の0.1%（1,080人）が死亡しています。

•これには、高齢者介護施設の214人の居住者が含まれます。

•11月26日以降の症例では、死亡の22.5%（98/436）が有効量を投与されていない人々でした（表5を参照）。有効用量がない患者が症例の10.9%（72,772 / 669,934）を占めることを考えると、これは過剰な表現です。

¨ 2022年6月16日から1月22日までの期間で、人が病気になってから死亡するまでの遅延の中央値は12日でした。

¨ 2022年1月22日に終了する週に、PCRでCOVID-19と診断された人の死亡者は192人でした。

o 3回の投与を受けた17人（30代に1回、60代に1回、70代に7回、80代に4回、90歳以上に4回）o 2回の実効線量を受けた127人（ 40代、50代で5名、60代で12名、70代で36名、80代で53名、

および90歳以上の20歳）、

o 1回の投与を受けた6人（50代に2人、70代に1人、80代に2人、90歳以上に1人）、

o有効量を投与されなかった40人（40代で3人、50代で4人、60代で6人、70代で9人、80代で12人、6人）

90歳以上）、および

o予防接種状況が調査中の2人（50代に1人、80代に1人）。

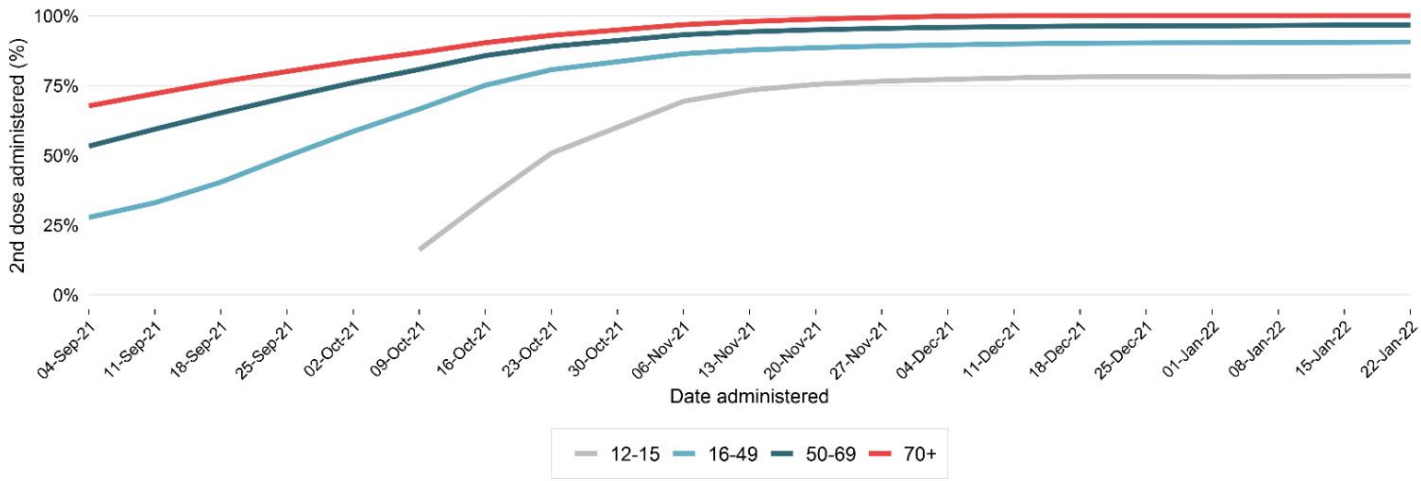
•2021年11月26日以降の症例の死亡の大部分は病院で発生しています（362 / 436、83%）。

•自宅で16人が死亡した。これらのうち、12人が死亡後に診断されました。

Machine Translated by Google

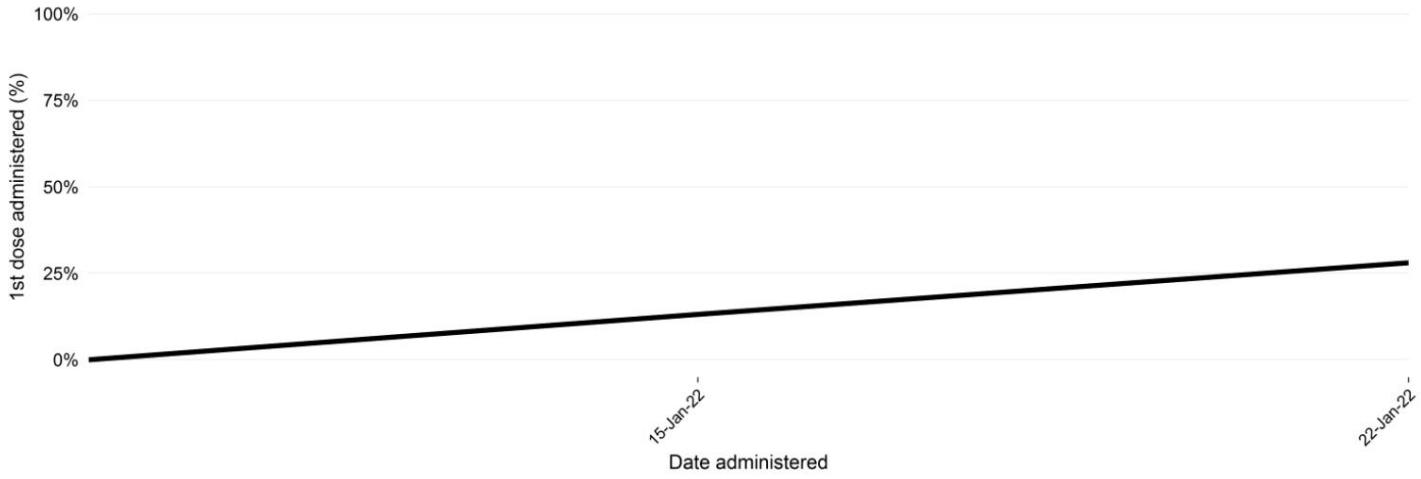
セクション6：ニューサウスウェールズ州の予防接種の適用範囲

図6. 2021年9月4日から2022年1月22日までのニューサウスウェールズ州の年齢範囲と時間別のCOVID-19ワクチンの2回接種を受けた12歳以上の割合



出典： https ：//www.health.gov.au/resources/collections/covid-19-vaccination-daily-rollout-update

図7. 2022年1月9日から2022年1月22日までのNSWの年齢範囲と時間による、COVID-19ワクチンの1回接種を受けた5〜11歳の子供の割合

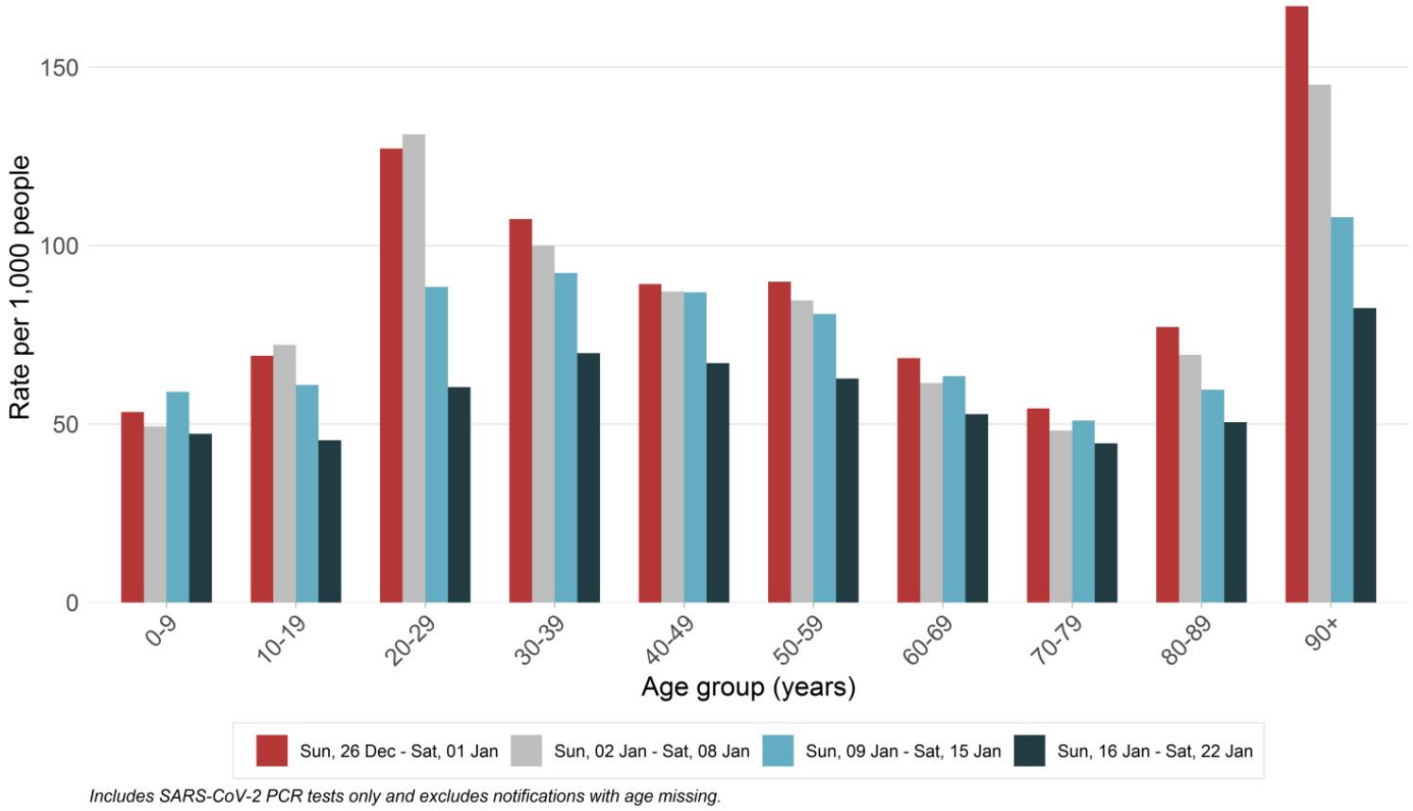


- 2回のワクチン接種を受けたニューサウスウェールズ州の人口の割合は、過去4か月で大幅に増加しました。
  2022年1月22日までに12歳以上の92％以上に到達しました。
- 12〜15歳の子供は、2021年9月中旬から予防接種の対象となり、予防接種の強い摂取を示しました。
  すぐに。 11月中旬以降、彼らの予防接種は約75-78％で安定しています。
- 予防接種率が70歳以上および50〜69歳以上で、予防接種率が高い人の中で最も高い予防接種率が達成されています。
  95％。
- 5〜11歳の子供は、2022年1月10日に予防接種を受ける資格があり、1月22日までに、この年齢範囲の子供たちの28.0％が最初の接種を受けました。この年齢範囲の子供は、最初の投与から8週間後に2回目の投与を受けることが推奨されます。
- 2022年1月22日までに、18歳以上のニューサウスウェールズ州の人口の33.5％が3回以上のワクチン接種を受けていました。

Machine Translated by Google

セクション7 :年齢層別のNSWでのCOVID-19検査

図8. 2021年6月16日から2022年1月22日までのニューサウスウェールズ州の年齢層別の人口1,000人あたりのPCR検査の数



Includes SARS-CoV-2 PCR tests only and excludes notifications with age missing.

•この図はPCRテストのみを示しており、RAT結果は除外されています。陽性のRAT結果を報告することは必須ですが、NSW Healthは、実行された陰性検査の数に関する情報を受け取らないため、RAT検査率を計算することはできません。

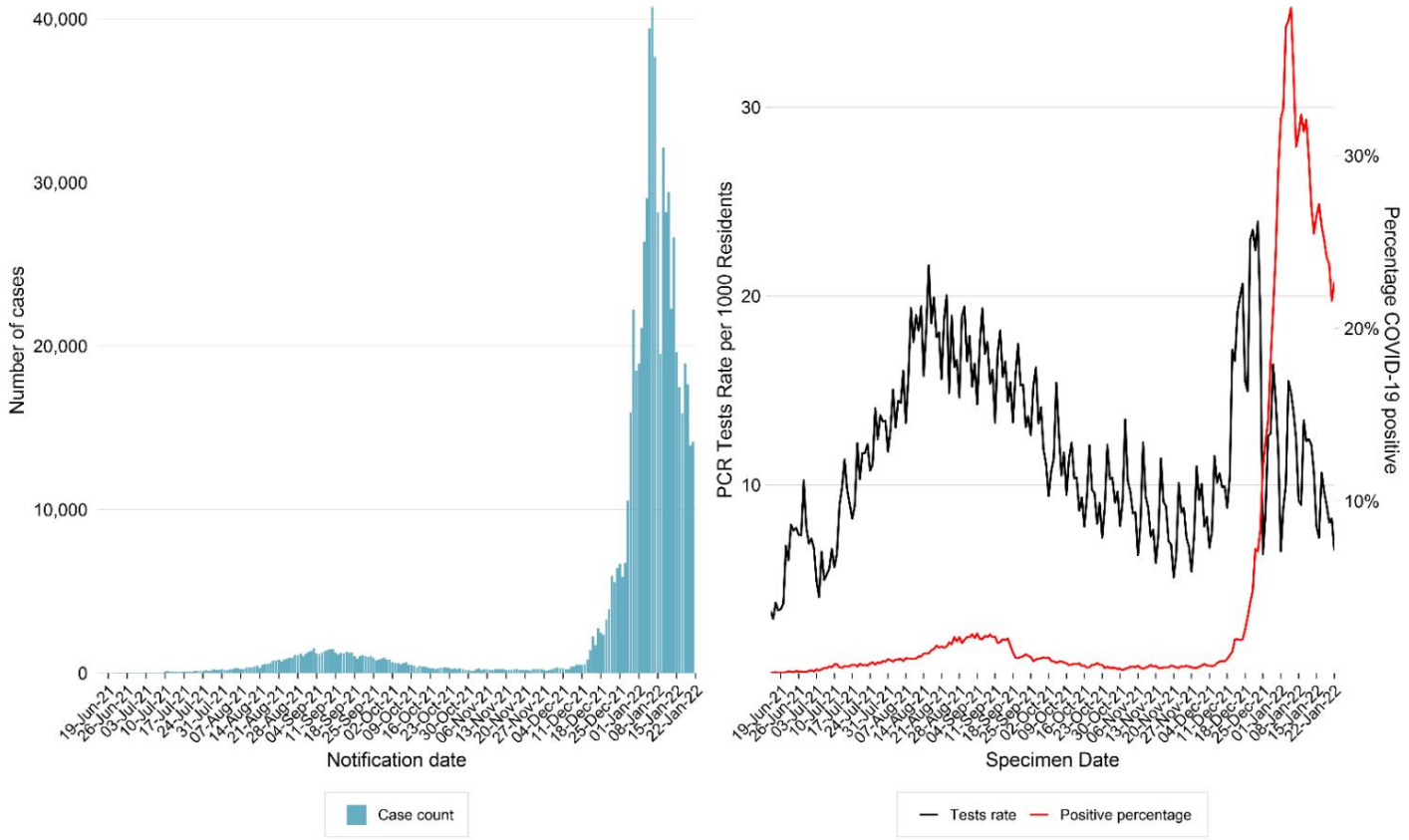
¨ 1月22日までの過去4週間で、すべての年齢層の検査率が低下しました。これは、PCR検査施設へのアクセスの難しさ、代わりに迅速抗原検査を使用すること、および/またはPCR検査の処理とNSWHealthへの報告の遅れが原因である可能性があります。

•PCR検査率は90歳以上の人の中で最も高いままです。

Machine Translated by Google

セクション8 :PCRテストと陽性率、NSW

図9.PCRで確認された症例、人口1000人あたりの検査率、およびCOVID-19、ニューサウスウェールズ州、2021年6月16日から2022年1月22日まで陽性であった検査の割合



•2022年1月22日に終了する週に報告されたPCRテストは454,554であり、その週に報告された589,878から23%減少しました。
2022年1月15日まで。

•これは、検査にアクセスできる人が少ないこと、NSW Healthへの検査の報告が遅れていること、RapidAntigenを使用していることが原因である可能性があります。
PCRの代わりにテストします。

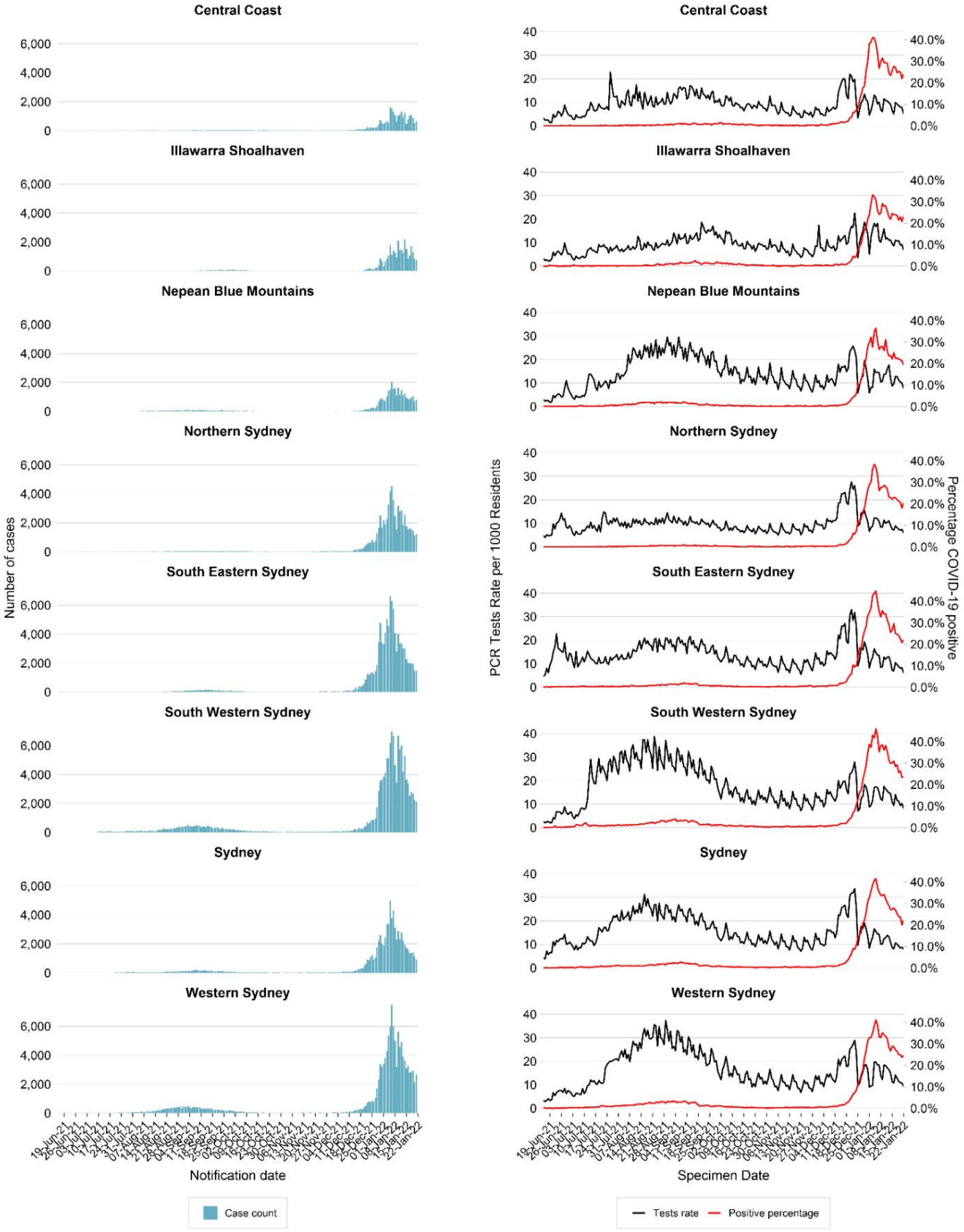
•高い監視能力と迅速な症例特定を反映して、検査陽性率は一般に3%をはるかに下回っています。
しかし、2022年1月の間に、テスト陽性率は30%以上に増加しました。この高い陽性率は、
コミュニティで検出されていない可能性のあるCOVID-19症例。

•2022年1月5日以降、Rapid Antigen Testが陽性となった人は、PCR検査を受ける必要がなくなりました（限られた状況を除く）。 2022年1月12日から、肯定的な結果を報告することが義務付けられました。 1月1日から11日までRATの結果が陽性であった人も、結果を報告するように促されました。これらのポリシーの変更により、報告されるPCRテスト、特に陽性のPCRテストが少なくなる可能性があります。

Machine Translated by Google

セクション9 :PCR検査と陽性率、大シドニー、セントラルコーストおよびイラワラショールヘイブンLHD

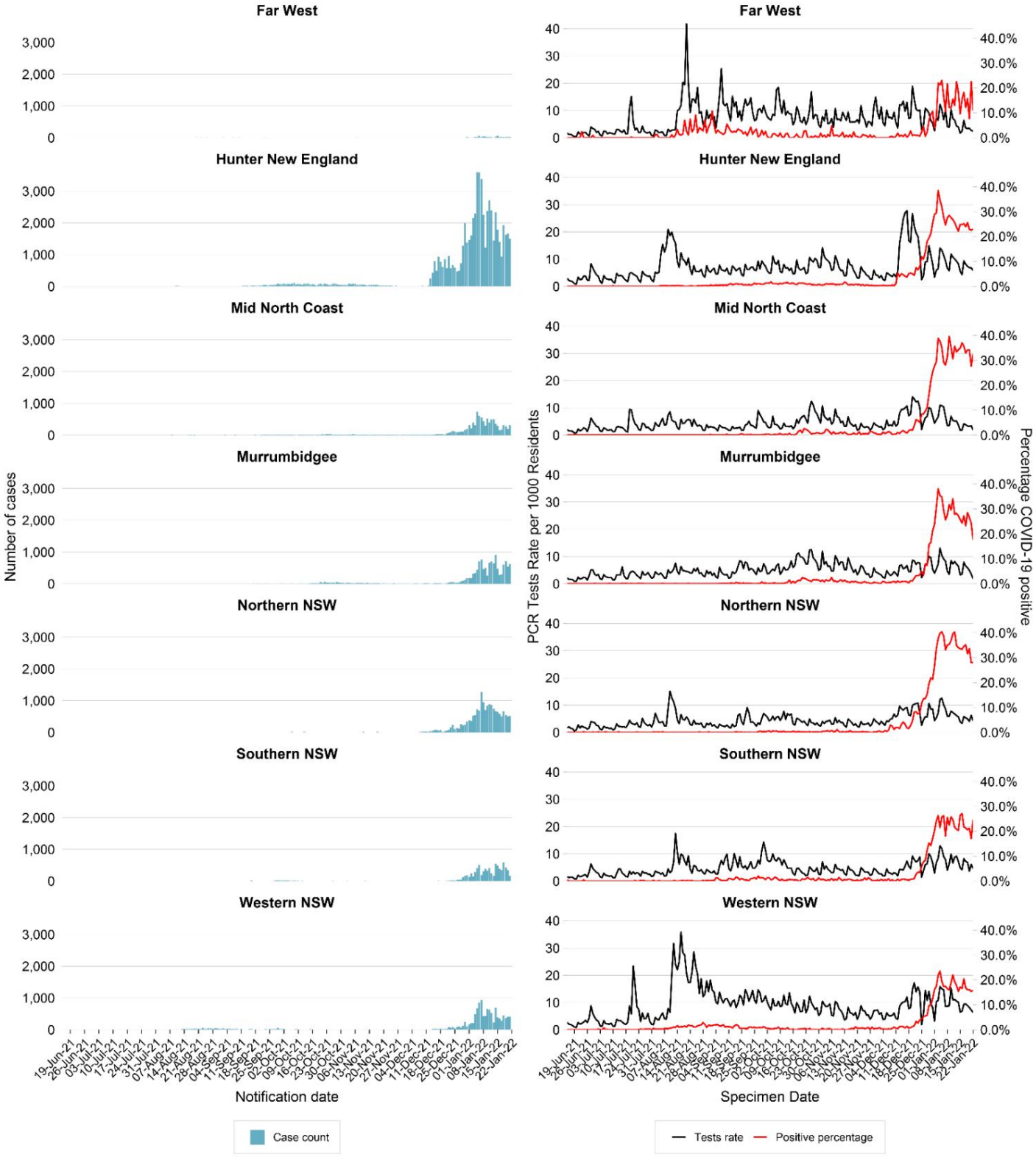
図10. 2021年6月16日から2022年1月22日までのニューサウスウェールズ州メトロポリタンLHDの居住地のLHDによる、PCRで確認された症例、人口1000人あたりのPCR検査率、およびCOVID-19陽性の検査の割合



Machine Translated by Google

セクション10 :PCR検査と陽性率、地方および地域のLHD

図11. 2021年6月16日から2022年1月22日までのニューサウスウェールズ州の居住地、地方および地域のLHDのLHDによる、PCRで確認された症例、人口1000人あたりのPCR検査率、およびCOVID-19陽性の検査の割合



•軸は図内および図間で異なる場合があることに注意してください。•人口が少ないため、テスト率と陽性率は、大都市のLHDと比較して地方で大きな偏差を示しています。 •2021年12月以降の症例数の増加、検査の増加、および検査陽性の増加は、すべてのLHDで明らかです。

Machine Translated by Google

セクション11 :地方自治体地域でのPCR症例率

表8a。 2021年11月26日から2022年1月22日までのニューサウスウェールズ州の人口10万人あたりの過去7日間のPCRで確認されたCOVID-19症例の総数順に並べられた居住地の上位20の大都市LGA

LGA名	過去7日間		2021年11月26日-2022年1月22日	
	ケース	人口10万人あたりの症例数	ケース	人口10万人あたりの症例数
シェルハーバー	1,548	2,114	6,230	8,507
カンバーランド	5,080	2,103	31,738	13,141
ブラックタウン	7,867	2,101	43,110	11,513
キャンベルタウン	3,295	1,928	19,762	11,561
リバプール	4,338	1,906	28,712	12,616
ペンリス	3,913	1,837	21,357	10,028
カムデン	1,837	1,811	11,408	11,246
カンタベリー-バンクスタウン	6,652	1,760	45,604	12,067
ウロンゴン	3,757	1,722	17,229	7,899
ストラスフィールド	802	1,709	6,606	14,077
フェアフィールド	3,608	1,704	25,979	12,272
ヒルズシャイア	2,948	1,656	16,876	9,483
ハンターズヒル	246	1,642	1,980	13,218
ショールヘイブン	1,678	1,588	5,302	5,019
セントラルコースト	5,315	1,545	23,811	6,922
ホークスベリー	1,010	1,501	4,251	6,317
Sutherland Shire	3,416	1,481	22,248	9,647
ジョージズ川	2,333	1,463	16,261	10,197
ベイサイド	2,425	1,359	19,467	10,912
ノーザンビーチズ	3,481	1,273	21,487	7,856

表8b。 2021年11月26日から2022年1月22日までのニューサウスウェールズ州の人口10万人あたりの過去7日間のPCRで確認されたCOVID-19症例の総数順に並べられた居住地の上位20の地方および地方のLGA

LGA名	過去7日間		2021年11月26日-2022年1月22日	
	ケース	人口10万人あたりの症例数	ケース	人口10万人あたりの症例数
グリフィス	667	2,468	2,068	7,651
ツイード	1,771	1,826	6,377	6,574
ワガワガ	1,092	1,673	3,024	4,634
メイトランド	1,214	1,425	7,557	8,873
バイロン	482	1,374	4,363	12,437
オレンジ	583	1,373	2,568	6,049
ダボリージョナル	734	1,366	3,070	5,715
グルバーン•マルウェアイー	416	1,336	1,333	4,282
Queanbeyan-Palerang 地域	805	1,318	2,742	4,488
グレーターヒュームシャイア	140	1,301	517	4,803
アーミデールリージョナル	400	1,300	1,147	3,727
セスノック	772	1,287	4,091	6,820
ユーロボダラ	490	1,274	1,080	2,807
フォーブス	124	1,252	309	3,119
タムワースリージョナル	757	1,210	3,276	5,238
オルベリー	644	1,185	2,788	5,129
ベガバレー	407	1,181	1,159	3,362
ニューカッスル	1,956	1,181	14,583	8,808
ラクラン	71	1,169	146	2,403
フェデレーション	141	1,134	461	3,707

•上位20の大都市LGAは、1月22日までの週にPCRで確認されたすべての症例の59%に寄与しました。

•上位20の地方および地方のLGAは、PCRで確認された症例のさらに12%を占めました。 •今週、人口10万人あたりの症例率が最も高いLGAは地方および農村地域にありましたが、上位7社のうち6社が最も高い LGAの症例率は大都市圏でした。

•一部の地方LGAの症例数は比較的少ないが、人口も少ないため、症例率は高い。

Machine Translated by Google

セクション12 :アボリジニの人々

図12. 2021年6月16日から2022年1月22日までのニューサウスウェールズ州の日付別のアボリジニの人々におけるPCRで確認されたCOVID-19感染の数

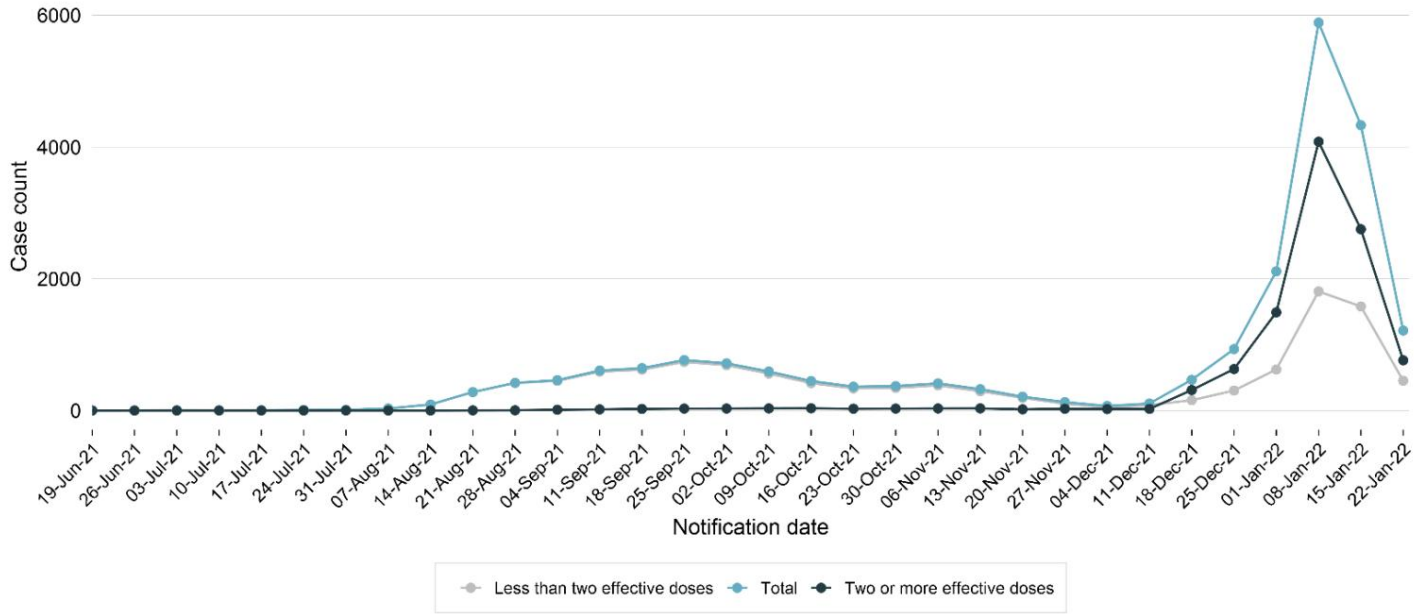


表9. 2021年6月16日から2022年1月22日までのニューサウスウェールズ州の性別、年齢、予防接種状況別のアボリジニの人々のPCRで確認された感染症の人口統計

	週末				2021年11月26日-2022年1月22日	2021年6月16日-2021年11月25日
	1月22日	1月15日	1月8日	1月1日		
性別						
女性	675（56%）2,351（54%）3,258（55%）1,152（55%）8,261（55%）539（44%）1,978（46%）2,628（45%）960					3,504（51%）
男	（45%）6,867（45%） 0（0%）2（<1%）3（<1%）1（<1%）9（<1%）					3,371（49%）
非指定または非バイナリ						1（<1%）
年齢層						
0-9	216（18%）727（17%）771（13%）209（17%）892（21%）			280（13%）2,192（14%）432（20%）		1,805（26%）
10-19	1,252（21%）292（24%）1,025（24%）1,866（22%）1,204）126			3,156（21%）640（30%）4,399（29%）		1,604（23%）
20-29	（10%）501（12%）538（9%）103（8%）330（8%）381（6%）			309（15%）2,182（14%）202（10%）		1,224（18%）
30-39	64（5%）208（5%） 256（4%）			1,502（10%） 158（7%）1,043（7%）		963（14%）
40-49				92（4%）663（4%）		645（9%）
50-59						389（6%）
60歳以上						246（4%）
予防接種の状況						
3つ以上の実効線量	34（3%）	101（2%）	78（1%）	24（1%）	250（2%）	0（0%）
2つの実効線量	728（60%）2,651（61%）4,003（68%）1,466（69%）9,820（65%）23（2%）60（1%）69（1%）25（1%）210					345（5%）
1つの実効線量	（1%） 263（22%）1,144（26%）1,325（23%）4,214（28%）1,063（100%）2,343（23%）1,106（61%）1,889（37%）2,473（38%）					477（7%）
有効用量なし調査中*総						5,534（80%）
予防接種状況は、オーストラリアの免疫登録と患者のインタビ						520（8%）
						6,876（100%）

* ューの両方を使用して定期的に更新されます。

•2021年11月26日以降、COVID-19と診断されたアボリジニの人々は15,137人であり、当時の全症例の2.3%に相当します。これは、オーストラリア統計局によると、ニューサウスウェールズ州の人口の3.4%を占めるアボリジニとトレス海峡諸島民の間で過小評価されています。対照的に、2021年6月16日から11月25日までの期間では、アボリジニとトレス海峡諸島民の人々が総症例数で過大評価され、症例の9.1%がアボリジニと特定されました。

•2021年11月26日以降、アボリジニの人々におけるCOVID-19の症例の割合は、20〜29歳の年齢層で最も高くなっています。人口全体のこの年齢層の高い症例数を反映しています。

•NSWHealthはもはやすべてのケースにインタビューしているわけではありませんが、アボリジニのステータスは通知時に送信された短いテキストメッセージ調査を通じて記録されます。ただし、このテキストメッセージを受信したすべてのケースが応答するわけではないため（応答率82%）、Aboriginalityが過少報告される可能性があります。

Machine Translated by Google

セクション13 :修正設定

図13. 2021年6月16日から2022年1月22日までのニューサウスウェールズ州の日付別の矯正施設に住む人々の間でのPCRで確認されたCOVID-19感染の数

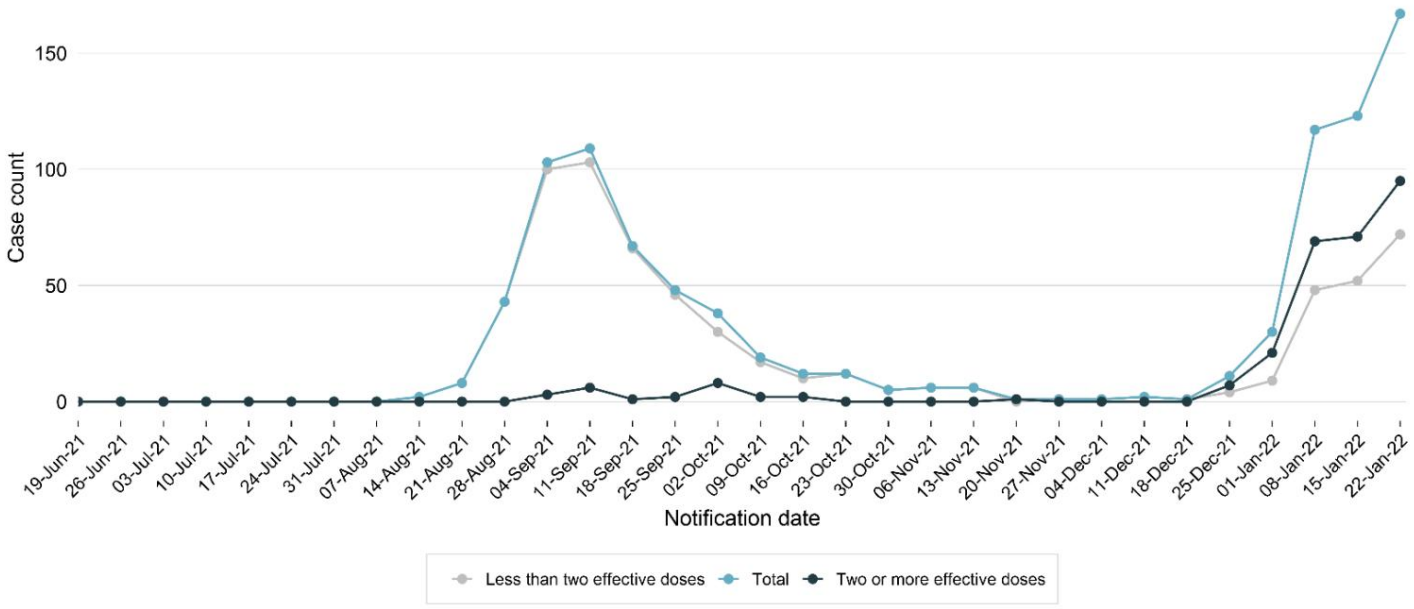


表10.性別、年齢、およびワクチン接種状況別の矯正設定におけるPCRで確認された感染症の人口統計、ニューサウスウェールズ州、2022年6月16日から1月22日

	週末				2021年11月26日-2022年1月22日	2021年6月16日-2021年11月25日
	1月22日	1月15日	1月8日	1月1日		
性別						
男	165（99%）1	120（98%）113	（97%）2（2%）4	27（90%）3	440（97%）	453（94%）
女性	（1%）1	（3%）1（1%）0	（0%）	（10%）0	10（2%）2	27（6%）
非指定または非バイナリ	（1%）			（0%）	（<1%）	0（0%）
年齢層						
10-19	2（1%）49	10（8%）29	8（7%）32	1（3%）8	25（6%）	28（6%）
20-29	（29%）51	（24%）38	（27%）32	（27%）12	124（27%）	142（30%）
30-39	（31%）37	（31%）28	（27%）30	（40%）8	134（30%）	169（35%）
40-49	（22%）12	（23%）10	（26%）9（8%）	（27%）1	105（23%）	95（20%）
50-59	（7%）10（6%）	（8%）4（3%）	6（5%）0	（3%）0	34（8%）20	35（7%）
60-69	4（2%）2（1%）	4（3%）0	（0%）0（0%）	（0%）0	（4%）8	7（1%）
70-79		（0%）		（0%）0	（2%）2	3（1%）
80-89				（0%）	（<1%）	1（<1%）
予防接種の状況						
3つ以上の実効線量	1（1%）	0（0%）	0（0%）	0（0%）	1（<1%）	0（0%）
2つの実効線量	94（56%）7	71（58%）69	（59%）262（58%）3	（21%）70（6%）19	（4%）1（1%）1	25（5%）
1つの実効線量	（4%）1	（1%）3（1%）48	（39%）45	（34%）167（37%）123	（100%）117	59（12%）
有効量なし	（1%）64			（0%）9		267（56%）
調査中で*	（38%）167			（30%）30		129（27%）
合計	（100%）			（100%）		480（100%）

* 予防接種の状況は、オーストラリアの免疫登録と患者の面接の両方を使用して定期的に更新されます。 •矯正施設の症例は、施設に入る前に感染した可能性があることに注意してください。

•矯正施設に住む人々のCOVID-19のほとんどの症例は男性であり、30～39歳であり、一般的に矯正集団の人口統計。

•2022年1月22日に終了する週の矯正設定の症例数は、前の週と比較して増加しました。

Machine Translated by Google

セクション14 :ニューサウスウェールズ州の他の呼吸器感染症

図14. 2016年1月1日から2022年1月16日までのニューサウスウェールズ州インフルエンザ陽性検査の割合

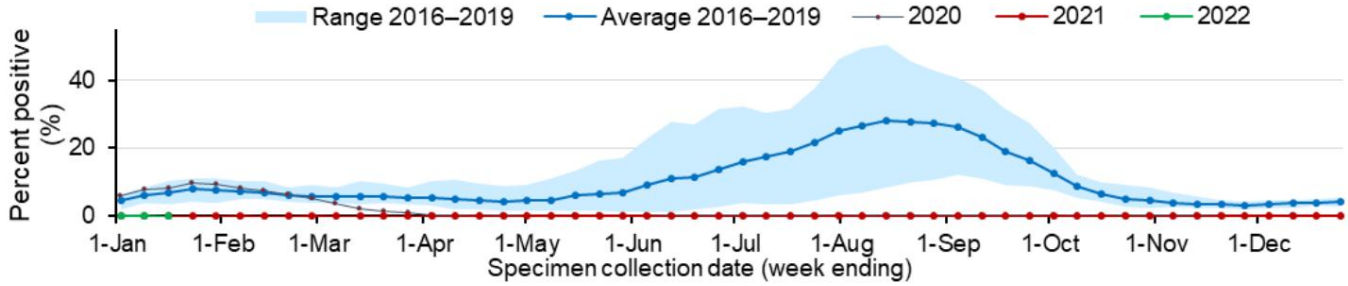


図15. 2016年1月1日から2022年1月16日までのニューサウスウェールズ州インフルエンザ様疾患を報告するFluTracker参加者の割合

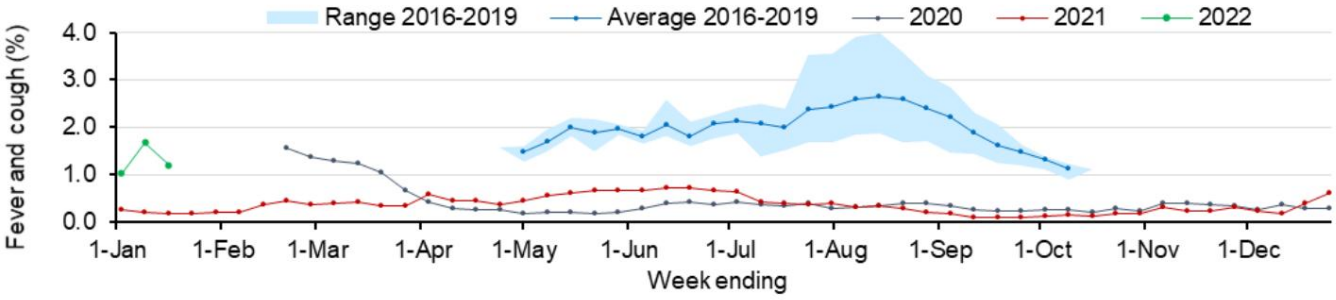


図16.ニューサウスウェールズ州の救急科肺炎のプレゼンテーション、2017年1月1日から2022年1月23日

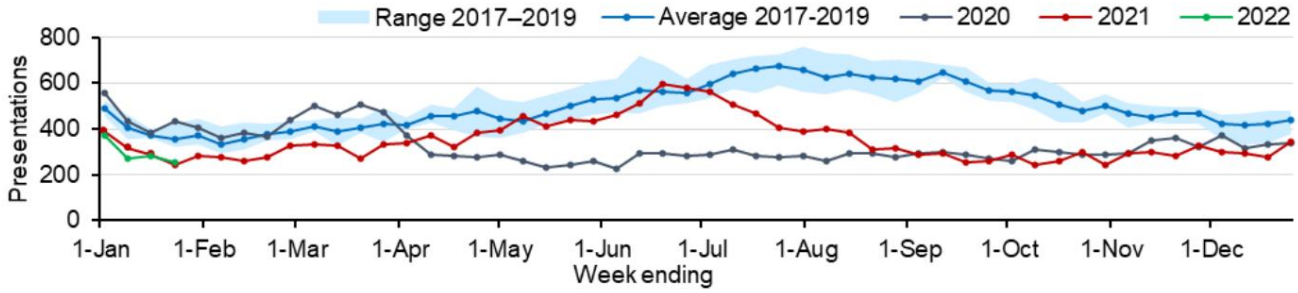
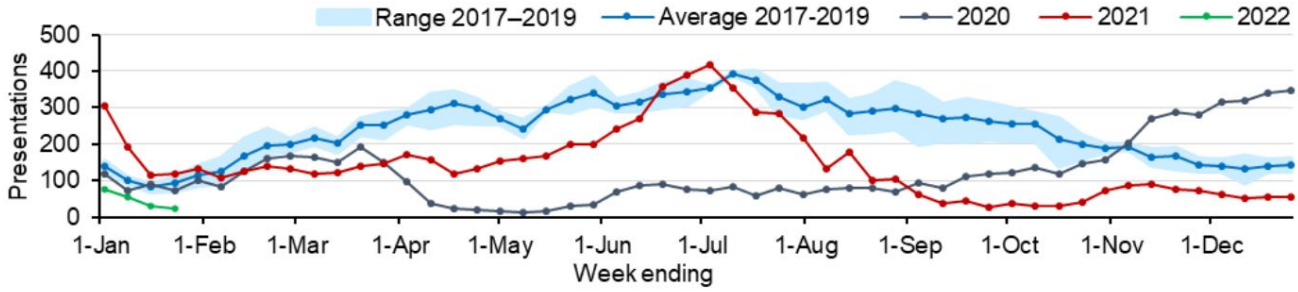


図17. 2017年1月1日から2022年1月23日までのニューサウスウェールズ州の救急科細気管支炎のプレゼンテーション



•陽性であったインフルエンザ検査の割合は、通常の季節的範囲と比較して低く（<1%）（図14を参照）、地域社会でのインフルエンザ感染が限られていることを示しています。データは2021年12月5日からいくつかのラボから保留されており、変更される可能性があります。

- 2022年1月16日に終了する週に、20,297人がFluTrackerで調査され、245人（1.2%）がインフルエンザのような症状を報告しました（FluTracker調査の詳細については、図15および用語集を参照してください）。
- 過去4週間で、インフルエンザ様疾患の新規症例の59%（512/871）がCOVID-19検査を受けたと報告しました。

•COVIDで2020年と2021年に実施された国境閉鎖、衛生状態の改善、社会的距離の測定
19のパンデミックは、他のさまざまなウイルス感染や細菌感染に影響を及ぼしました。

•肺炎の症状と救急科への細気管支炎の症状の両方が2020年3月に減少し、
2021年7月、この時期の季節範囲を下回っています（図16および17を参照）。

Machine Translated by Google

付録A :地方自治体によるNSWでのCOVID-19PCRテスト

		週末				2022年1月以降の合計	
		2022年1月22日		2022年1月15日			
地域の健康区域	地方自治体エリア	いいえ。	人口1,000人あたりのテスト	いいえ。	人口1,000人あたりのテスト	いいえ。	人口1,000人あたりのテスト
セントラルコーストLHD合計*		17,973	50.93	21,771	61.70	64,194	181.92
イラワラショールヘイブン	キアマ	1,258	53.79	1,790	76.54	5,290	226.20
	シェルハーバー	5,387	73.56	6,752	92.20	20,430	278.97
	ショールヘイブン	6,486	61.39	7,829	74.10	23,227	219.85
	ウロンゴン	13,348	61.20	17,591	80.65	54,292	248.92
	LHD合計*	26,479	63.10	33,962	80.94	103,239	246.03
ネピアンブルー山	ブルーマウンテンズ	3,713	46.93	4,680	59.15	13,461	170.14
	ホークスベリー	5,340	79.35	6,100	90.64	16,704	248.22
	リスゴー	1,075	49.76	987	45.68	3,123	144.55
	ペンリス	17,660	82.92	21,903	102.84	62,370	292.85
	LHD合計*	27,598	70.59	33,410	85.45	94,937	242.81
北シドニー	ホーンズビー	5,518	36.29	6,770	44.52	20,073	132.01
	ハンターズヒル	1,193	79.64	1,541	102.87	4,792	319.89
	クーリンガイ	6,800	53.48	8,900	69.99	25,815	203.02
	レーンコーブ	2,694	67.09	3,595	89.53	10,947	272.62
	モスマン	1,181	38.12	1,696	54.74	5,129	165.55
	ノースシドニー	1,885	25.13	2,517	33.55	8,128	108.34
	ノーザンビーチズ	15,745	57.57	20,180	73.78	57,166	209.02
	パラマタ#	12,999	50.54	16,471	64.04	49,437	192.21
	ライド	7,115	54.20	9,047	68.92	27,162	206.92
	ウィラビー	2,792	34.39	3,652	44.98	10,803	133.06
	LHD合計*	47,207	49.38	60,508	63.30	178,126	186.34
南東部シドニー	ベイサイド	9,948	55.76	14,058	78.80	41,486	232.55
	ジョージズ川	9,439	59.19	12,324	77.28	37,207	233.32
	ランドウィック	8,403	53.99	11,766	75.59	36,482	234.39
	Sutherland Shire	15,397	66.77	18,471	80.10	56,009	242.87
	シドニー#	10,405	42.24	14,287	58.00	47,247	191.79
	ウェイバリー	3,391	45.64	4,757	64.03	15,237	205.09
	ウラーラ	2,172	36.57	3,128	52.67	9,800	165.02
	LHD合計*	52,030	54.25	68,776	71.71	211,441	220.46
南西部シドニー	カムデン	8,467	83.47	10,561	104.11	29,732	293.11
	キャンベルタウン	13,828	80.89	19,521	114.20	53,384	312.29
	カンタベリー-バンクスタウン#	26,717	70.70	35,888	94.96	106,923	282.93
	フェアフィールド	14,485	68.42	19,970	94.33	55,578	262.54
	リバプール	15,889	69.82	21,930	96.36	62,580	274.97
	ウィンゲカリビー	1,959	38.31	2,962	57.93	8,217	160.70
	ウロンディリー	2,555	48.07	3,060	57.57	8,543	160.74
	LHD合計*	71,181	68.54	97,283	93.67	274,012	263.84
シドニー	バーウッド	2,232	54.96	2,615	64.39	8,197	201.84
	カナダベイ	5,412	56.33	7,135	74.27	20,350	211.82
	カンタベリー-バンクスタウン#	26,717	70.70	35,888	94.96	106,923	282.93
	インナーウェスト	9,504	47.33	11,559	57.56	35,753	178.04
	ストラスフィールド	4,281	91.23	5,662	120.66	17,068	363.72

Machine Translated by Google

		週末				2022年1月以降の合計	
		2022年1月22日		2022年1月15日			
地域の健康区域	地方自治体エリア	いいえ。	人口1,000人あたりのテスト	いいえ。	人口1,000人あたりのテスト	いいえ。	人口1,000人あたりのテスト
	シドニー#	10,405	42.24	14,287	58.00	47,247	191.79
	LHD合計*	40,596	58.26	52,816	75.80	161,928	232.40
西部シドニー	ブラックタウン	32,250	86.13	42,677	113.97	118,845	317.38
	カンバーランド	19,496	80.72	25,298	104.74	74,461	308.30
	パラマタ#	12,999	50.54	16,471	64.04	49,437	192.21
	ヒルズシャイア	14,477	81.35	17,521	98.45	50,734	285.07
	LHD合計*	77,813	73.87	100,421	95.33	288,612	273.97
極西	バルラナルド	24	10.27	43	18.39	197	84.26
	ブロークンヒル	407	23.29	727	41.59	2,401	137.36
	セントラルダーリング	113	61.45	64	34.80	279	151.71
	ウェントワース	174	24.67	285	40.41	744	105.49
	LHD合計*	718	23.82	1,119	37.12	3,621	120.12
ハンターニューイングランド	アーミデールリージョナル	1,187	38.57	1,459	47.40	4,332	140.75
	セスノック	2,628	43.81	3,385	56.43	9,662	161.07
	名誉	212	22.50	264	28.02	794	84.26
	グレン•インズ•セバーン	220	24.80	210	23.67	731	82.40
	ガネダ	369	29.10	641	50.55	1,777	140.13
	グイディル	56	10.46	80	14.94	261	48.76
	インベレル	688	40.73	742	43.93	2,346	138.90
	マッコーリー湖	11,101	53.91	12,455	60.49	36,756	178.51
	リバプールプレーンズ	117	14.80	161	20.37	645	81.61
	メイトランド	6,219	73.02	8,019	94.16	22,461	263.73
	ミッドコースト	3,166	33.74	5,324	56.74	14,018	149.39
	モリープレーンズ	539	40.65	753	56.78	2,482	187.17
	マスウェルブルック	314	19.17	438	26.74	1,564	95.50
	ナラブライ	243	18.50	550	41.87	1,979	150.67
	ニューカッスル	9,392	56.72	11,537	69.68	34,823	210.32
	ポートスティーブンス	3,510	47.77	4,760	64.78	13,368	181.92
	シングルトン	818	34.87	945	40.28	3,060	130.43
	タムワースリージョナル	3,022	48.32	3,583	57.29	11,145	178.20
	テンターフィールド	78	11.83	124	18.80	421	63.85
	アッパーハンターシャイア	219	15.44	294	20.73	1,238	87.31
	ウララ	163	27.11	171	28.44	500	83.17
	ウォルカ	73	23.29	91	29.04	324	103.38
	LHD合計*	44,323	46.54	55,951	58.75	164,594	172.82
ミッドノース海岸	ベル	171	13.16	186	14.31	802	61.71
	コフスハーバー	1,406	18.19	1,328	17.18	7,188	93.02
	ケンプシー	989	33.25	1,246	41.89	4,181	140.56
	ナンブッカ	378	19.09	547	27.62	1,821	91.95
	ポートマクアリーヘイスティングス	1,800	21.30	3,336	39.47	10,415	123.22
	LHD合計*	4,744	21.02	6,643	29.44	24,407	108.16
モラムビジー	オルベリー	2,379	43.77	2,951	54.29	9,233	169.87
	ベリガン	93	10.63	131	14.97	437	49.94
	の中	74	12.39	128	21.43	371	62.12
	キャラスール	17	6.07	36	12.86	162	57.88

Machine Translated by Google

		週末				2022年1月以降の合計	
		2022年1月22日		2022年1月15日			
地域の健康区域	地方自治体エリア	いいえ。	人口1,000人あたりのテスト	いいえ。	人口1,000人あたりのテスト	いいえ。	人口1,000人あたりのテスト
	クーラモン	88	20.27	129	29.72	433	99.75
	クータムンドラガンダガイ地域	207	18.42	231	20.56	965	85.89
	エドワード川	164	18.05	158	17.39	660	72.66
	フェデレーション	291	23.40	465	37.39	1,542	123.98
	グレーターヒュームシャイア	387	35.95	528	49.05	1,521	141.30
	グリフィス	1,484	54.90	1,909	70.63	5,507	203.74
	がある	40	13.56	46	15.60	177	60.02
	丘の頂上	977	52.23	1,105	59.08	3,116	166.60
	ジュニー	198	29.63	303	45.34	893	133.62
	Lachlan#	104	17.12	158	26.01	536	88.23
	リートン	295	25.78	292	25.51	1,029	89.91
	ロックハート	37	11.26	85	25.88	265	80.67
	マレー川	107	8.83	98	8.09	634	52.32
	モラムビジー	93	23.74	140	35.74	382	97.52
	ナランデラ	94	15.93	90	15.26	294	49.84
	スノーウィーバレー	186	12.85	297	20.51	1,124	77.63
	テモラ	68	10.78	150	23.78	479	75.95
	ワガワガ	2,419	37.07	3,489	53.46	10,878	166.69
	LHD合計*	9,708	32.57	12,792	42.91	40,242	134.99
	家	1,517	33.99	2,067	46.32	5,870	131.53
	バイロン	938	26.74	1,666	47.49	5,792	165.10
	クラレンスバレー	1,048	20.29	1,133	21.93	4,457	86.27
	カイオーグル	130	14.78	179	20.35	594	67.53
ニューサウスウェールズ州北部	リズモア	946	21.65	1,150	26.32	4,317	98.81
	リッチモンドバレー	520	22.16	735	31.32	2,562	109.18
	テンターフィールド	78	11.83	124	18.80	421	63.85
	ツイード	4,743	48.90	5,854	60.35	19,044	196.33
	LHD合計*	9,854	31.75	12,816	41.29	42,725	137.66
	ベガバレー	1,147	33.27	1,311	38.03	4,339	125.86
	ユーロボダラ	975	25.34	1,393	36.21	4,169	108.36
	グルバーン•マルウェアイー	1,351	43.40	2,034	65.33	6,644	213.41
ニューサウスウェールズ州南部	Queanbeyan-Palerang地域	3,372	55.19	4,039	66.10	10,681	174.81
	スノーウィーモナロリージョナル	904	43.47	1,345	64.68	4,074	195.91
	アッパーラックランシャイア	289	35.86	295	36.61	987	122.47
	ヤスバレー	504	29.50	668	39.09	2,269	132.79
	LHD合計*	8,546	39.37	11,086	51.07	33,169	152.80
	バサースト地域	2,970	68.09	4,496	103.08	12,392	284.10
	ブレーニー	321	43.50	364	49.33	1,116	151.24
	ボーガン	53	20.54	126	48.84	279	108.14
ニューサウスウェールズ州西部	バーク	140	54.05	184	71.04	617	238.22
	ブレウォリナ	7	4.35	21	13.04	109	67.66
	キャビン	391	28.68	418	30.66	1,314	96.38
	コバー	72	15.46	130	27.91	441	94.68

Machine Translated by Google

		週末				2022年1月以降の合計	
		2022年1月22日		2022年1月15日			
地域の健康区域	地方自治体エリア	いいえ。	人口1,000人あたりのテスト	いいえ。	人口1,000人あたりのテスト	いいえ。	人口1,000人あたりのテスト
	クーナンブル	82	20.72	234	59.12	525	132.64
	カウラ	247	19.38	256	20.09	1,051	82.48
	ダボリージョナル	6,027	112.19	7,292	135.74	21,189	394.44
	フォーブス	342	34.52	272	27.46	930	93.88
	ギルガンドラ	131	30.90	195	46.00	545	128.57
	ラクラン#	104	17.12	158	26.01	536	88.23
	ミッドウエスタンリージョナル	388	15.37	720	28.51	2,272	89.98
	ナロマイン	346	53.09	458	70.28	1,438	220.65
	オベロン	124	22.92	208	38.44	643	118.83
	オレンジ	2,626	61.86	3,225	75.97	9,954	234.48
	パークス	703	47.38	832	56.08	2,407	162.23
	ウォルゲット	126	21.17	171	28.73	710	119.27
	ウォーレン	169	62.66	249	92.32	784	290.69
	Warrumbungle Shire	162	17.46	311	33.52	939	101.21
	ウェディン	62	17.16	91	25.19	263	72.79
	LHD合計*	15,584	54.68	20,383	71.52	60,335	211.69
NSW合計	NSW合計^	454,544	56.19	589,878	72.92	1,746,016	215.83

出典-通知可能な状態情報管理システム、2022年1月25日午後8時にアクセス

* 地方保健地区の総数と料金には、LHD居住者のみの検査が含まれています。 Murrumbidgeeには、AlburyLGAの住民が含まれます。
#地方自治体エリア（LGA)は、複数の地方保健地区にまたがっています。
^ 2021年1月以降のNSWの総数と料金には、居住情報が不完全なテストが含まれています。テストのカウント方法の詳細については、https：//www.health.nsw.gov.au/Infectious/covid-19/Pages/counting-tests.aspxを参照してください。

Machine Translated by Google

付録B :2020年1月から2022年1月16日までのニューサウスウェールズ州センチネル研究所でのインフルエンザおよびその他の呼吸器ウイルスの陽性PCR検査結果の数

報告された検査数は、実施されたインフルエンザPCR検査の数を反映しています。すべてのサンプルが他のすべての呼吸器ウイルスについてテストされているわけではありません。したがって、提示されたデータは、ニューサウスウェールズ州の現在の呼吸器ウイルス活動を過小評価する傾向がある可能性があります。

2020年12月28日から2022年1月16日までのニューサウスウェールズ州でのテスト数

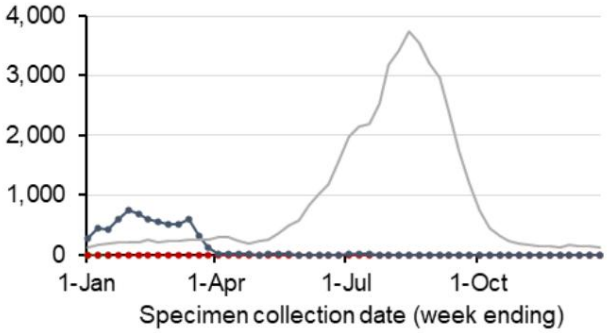
検体採取日	実施されたPCRテスト	インフルエンザA いいえ。	%Pos。	インフルエンザB いいえ。	%Pos。	Adenovirus	インフルエンザの場合	RSV	ライノウイルス	HMPV	全体-ウイルス
2021年合計	811,134	30	<0.01%	12	<0.01%	8,474		18,847	17,612	64,890	6,693	6,842
月末												
1月31日*	63,814			0	-	416	88	3,275	3,541	23	560	
2月28日	54,010	1	<0.01%	<0.01%	0	-	419	106	2,386	8,667	22	910
3月28日	42,760	20	-	0	-	507	354	1,909	8,891	18	1,187	
5月2日*	53,506	0	-	3		802	1,515	1,653	8,141	48	1,128	
5月30日	52,445	0	-		<0.01%	<0.01%	946	3,129	1,491	8,982	78	843
6月27日	73,605		6	<0.01%	0	1	0	-	1,551	7,104	2,794	9,915	635	811
7月26日	78,704	1	-		-	1,463	4,603	3,014	5,089	1,991	587	
8月29日*	126,147	0	-		<0.01%	869	1,497		2,252	2,035	259	
9月26日	75,074	0	-		-	321	151		715		70	
10月31日*	88,568	06	<0.01%	0	<0.01%	0	-	304	59	852124	40	1,898	454188	82
11月28日	55,275	3			-	577	45	31	4,086	232	167	
1月2日*	46,776	17	0.04%	2	<0.01%	299	196	43	2,713	969	238	
週末												
12月26日	10,223	2	<0.01%	2	0.02%	0	<0.01%	55	55	9	481	49
1月2日	10,742	2	0.04%	0	0.01%	0	-	36	44	9	211	26
1月9日	9,588	4			-	37	27	4	155	18		
1月16日	6,974	1			-	27	31	2	85	220159	120	687

注 :予備的な実験データは、参加している歩哨研究所によって毎週提供され、変更される場合があります。血清学的診断は含まれていません。過去数週間のテストラボへの需要が高かったため、12月5日以降の数週間はいくつかのラボからのデータが保留されています。
HMPV –ヒトメタニューモウイルス
RSV-呼吸器合胞体ウイルス
* 5週間の期間

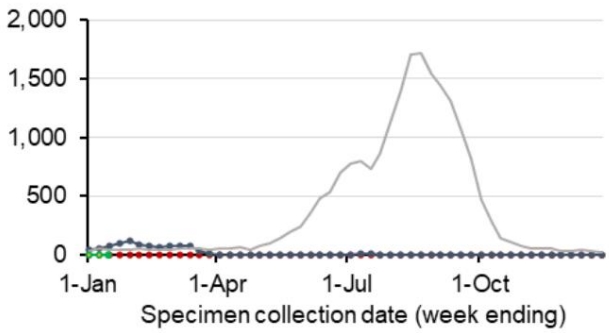
Machine Translated by Google

ニューサウスウェールズ州センチネル研究所でのインフルエンザおよびその他の呼吸器ウイルスの陽性PCR検査結果の数、2020年1月から
2022年1月16日

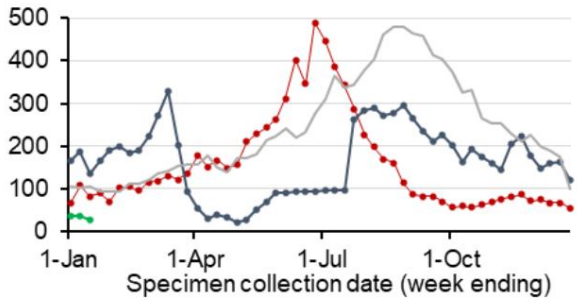
インフルエンザA



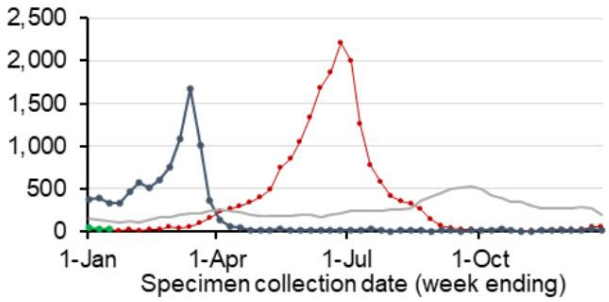
インフルエンザB



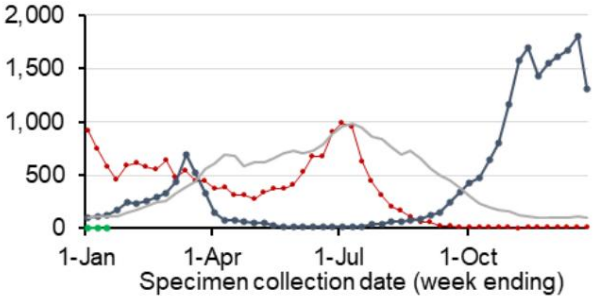
アデノウイルス



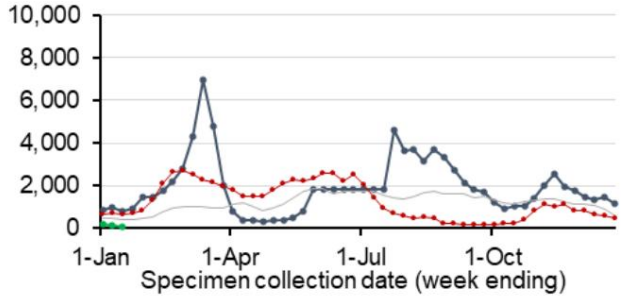
パラインフルエンザ



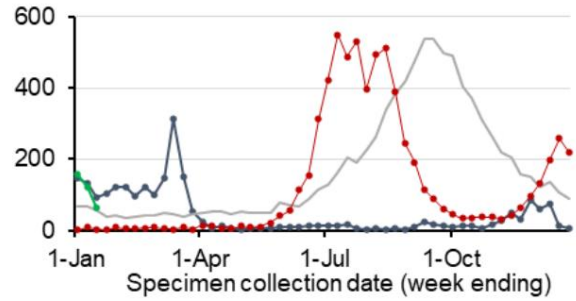
RSウイルス



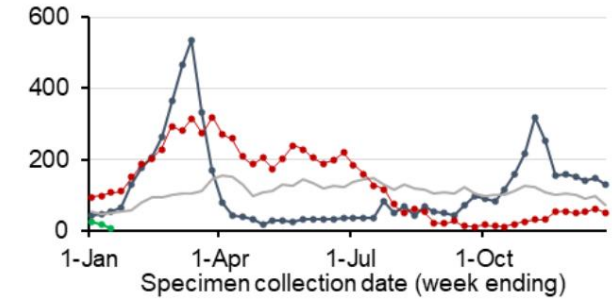
ライノウイルス



ヒトメタニューモウイルス



エンテロウイルス

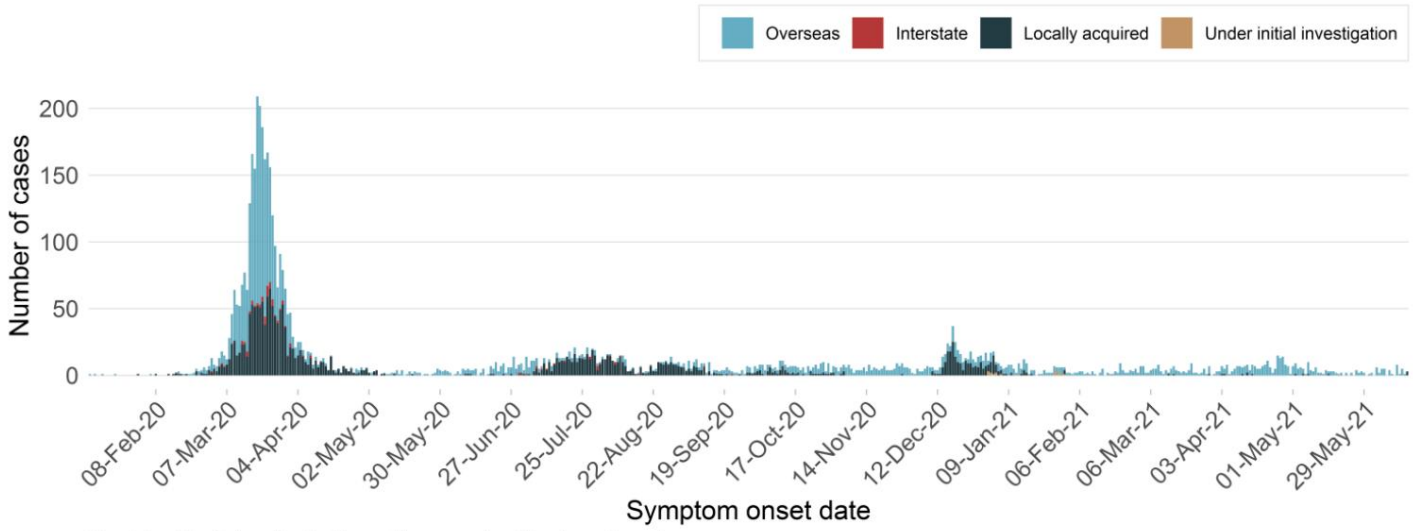


注：予備的な実験データは、参加している歩哨研究所によって毎週提供され、変更される場合があります。
血清学的診断は含まれていません。すべてのサンプルがすべての呼吸器ウイルスについてテストされているわけではありません。したがって、提示されたデータは、ニューサウスウェールズ州の現在の呼吸器ウイルス活動を過小評価する傾向がある可能性があります。過去数週間のテストラボへの需要が高かったため、12月5日以降の数週間はいくつかのラボからのデータが保留されています。

Machine Translated by Google

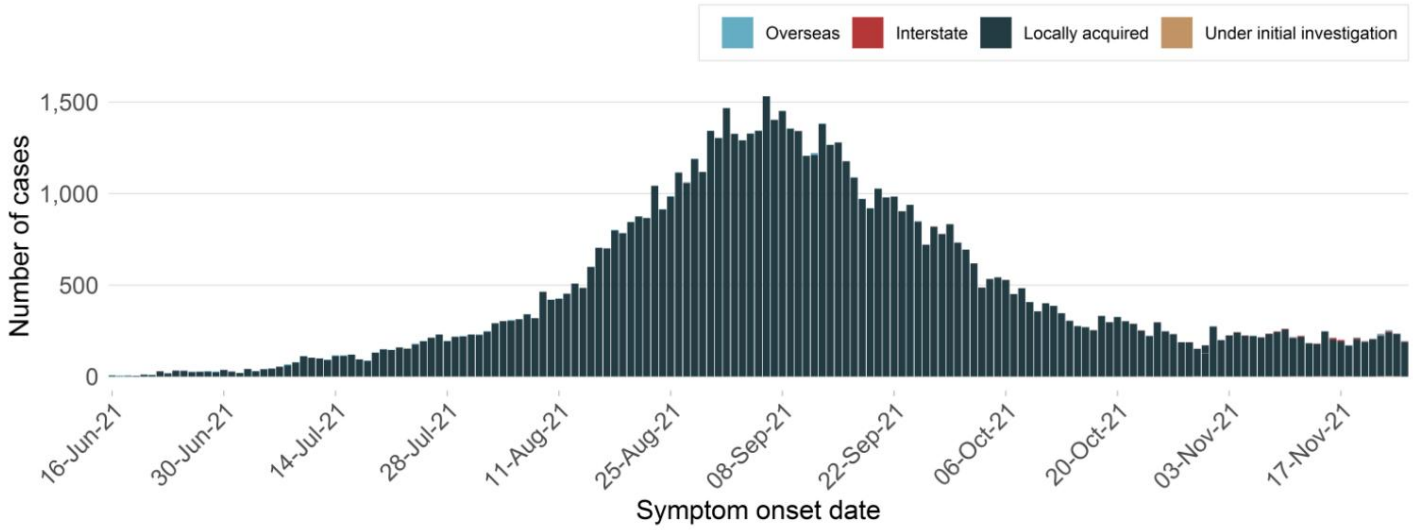
付録C :追加の表と図

PCRで確認されたCOVID-19症例、感染源の可能性と報告された発病、ニューサウスウェールズ州、2020年1月13日から2021年6月15日



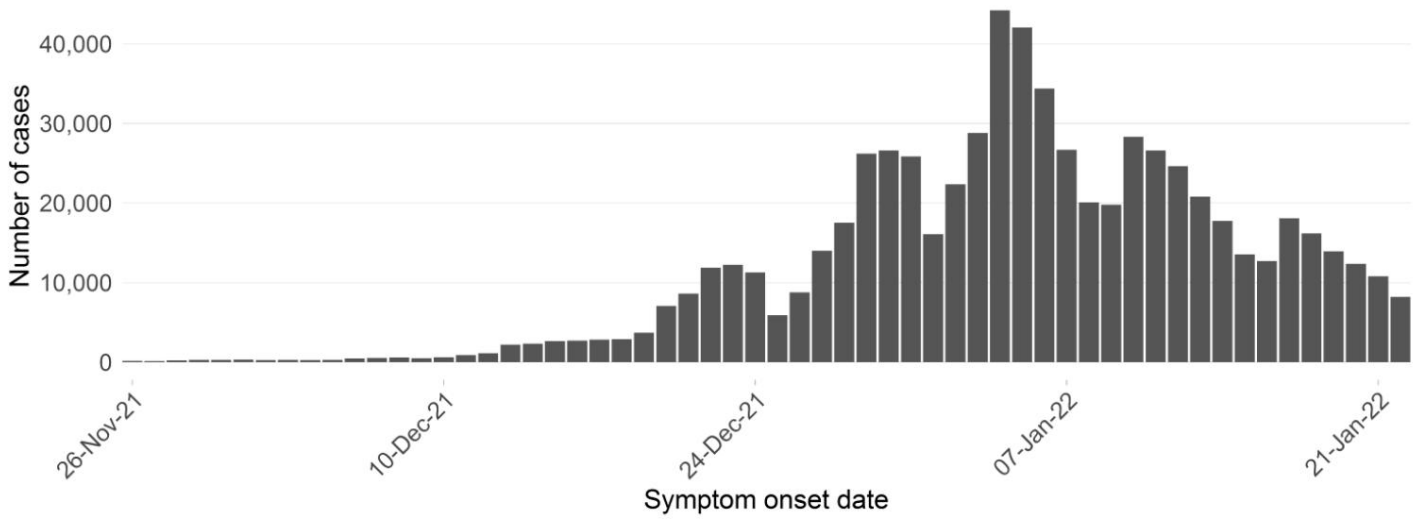
The date of the first positive test is used for cases who did not report symptoms.

感染源の可能性が高いと報告された感染源別のPCRで確認されたCOVID-19症例、ニューサウスウェールズ州、2021年6月16日から11月25日



The date of the first positive test is used for cases who did not report symptoms.

報告された発病によるPCRで確認されたCOVID-19症例、ニューサウスウェールズ州、2021年11月25日から2022年1月22日



The date of the first positive test is used for cases who did not report symptoms.

Machine Translated by Google

居住地と週のLHDによるPCRで確認されたCOVID-19症例の総数、ニューサウスウェールズ州、2021年12月19日から2022年1月22日

	地域保健地区	週末				合計
		1月22日	1月15日	1月8日	1月1日	
メトロポリタンローカル健康地区	シドニー西部	18,426	28,901	37,884	15,851	101,062
	南西シドニー	17,516	34,997	38,784	17,521	108,818
	シドニー南東部	11,966	21,879	36,474	19,498	89,817
	シドニー北部	9,315	16,432	22,089	10,716	58,552
	シドニー	8,455	16,260	25,417	12,420	62,552
	イラワラショールヘイブン	7,243	10,925	8,249	2,844	29,261
	ネピアンブルー山	5,756	8,633	9,835	4,081	28,305
	セントラルコースト	5,315	6,805	7,322	2,790	22,232
地方と地域ローカル健康地区	ハンターニューイングランド	10,025	14,288	18,873	7,827	51,013
	モラムビジー	3,654	4,117	3,184	742	11,697
	ニューサウスウェールズ州北部	3,620	5,384	5,072	1,720	15,796
	ニューサウスウェールズ州西部	2,878	3,553	3,819	908	11,158
	ニューサウスウェールズ州南部	2,466	2,553	2,093	746	7,858
	ミッドノースコースト	1,613	2,862	3,274	1,080	8,829
	極西	143	204	183	53	583
	修正設定	167	123	117	30	437
	ホテル検疫*	3	4	3	2	12
	NSW#	110,395	181,190	*コミュニティ	226,017	100,740	618,342

で時間の経過後にホテル検疫に配置された人々を含みます。

NSW以外の通常の居住地を持つ人々、およびデータ抽出時にLHDが利用できなかった人々が含まれます。

トータルPCRにより、2021年6月16日から2022年1月22日までのニューサウスウェールズ州のワクチン接種状況と報告された週ごとにCOVID-19症例が確認されました。

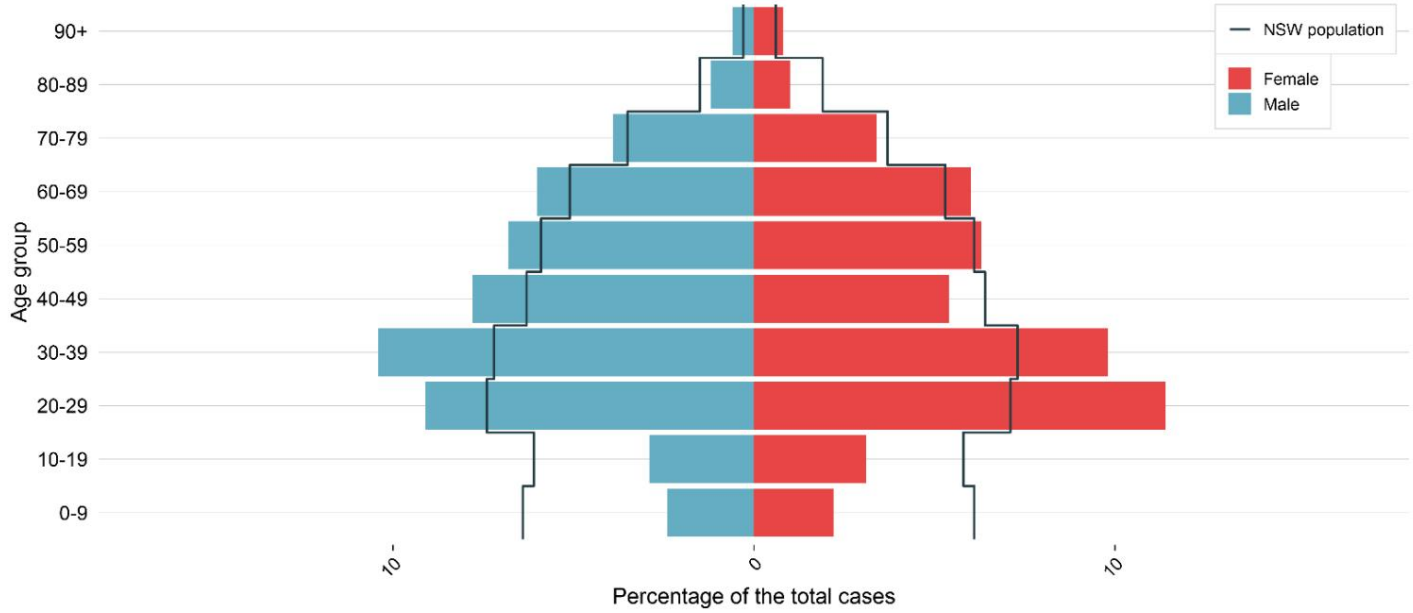
	3番目以上の実効線量	2つの実効線量	1つの実効線量	有効量なし	調査中で*	合計
2021年6月16日～11月25日	2（<1%）	6,872（9%）	6,870（9%）	53,245（71%）	8,328（11%）	75,317
2021年11月26日-22 2022年1月	23,782（4%）	438,255（65%）	5,521（1%）	72,772（11%）	129,604（19%）	669,934
月						
2021年6月	0（0%）	0	3（1%）	11（5%）	221（93%）	70（2%）	98（3%）	3,099	2（1%）	237
2021年7月	（0%）	0	（94%）	557（3%）	806（94%）	11,532（17%）	15,598（17%）	1,886	40（1%）	3,307
2021年8月	（0%）	0	（14%）	8,156（66%）	92,158（33%）	3,164（5%）	13,592（25%）	1,087（6%）	18,980
2021年9月	（0%）	2	（10%）					6,239（18%）	34,871
2021年10月	（<1%）	3						589（5%）	12,361
2021年11月	（<1%）							452（7%）	6,541
2021年12月	2,038（2%）							23,354（18%）	132,168
週末						
2022年1月1日	1,911（2%）	18,687（19%）	70,864（16%）	39,544（48%）	121,808（68%）	4,767（4%）	37,123（19%）	6,391（6%）	21,120	100,740
2022年1月8日	（19%）	（8%）	113,112（62%）	1,526（1%）	21,342（12%）	64,826（59%）				226,017
2022年1月15日		881（1%）	17,177（16%）							181,190
2022年1月22日										110,395

* 予防接種の状況は、オーストラリアの免疫登録と患者の面接の両方を使用して定期的に更新されます。予防接種状況のカテゴリーの詳細については、用語集を参照してください。2021年12月以降、ワクチン接種状況が調査中の症例の増加は、AIRでの記録が見つからず、NSW Healthがすべての症例にインタビューを行っていないため、症例がワクチン接種に関する詳細情報を提供できないためです。これらのケースは、2つ以上の実効線量がある場合と、実効線量がない場合の混合を表している可能性があります。

Machine Translated by Google

2020年1月1日から2021年6月15日までの年齢および通知日（ニューサウスウェールズ州)別の人口10万人あたりのPCRで確認されたCOVID-19症例の7日間の後方移動平均

2020年1月1日から2021年6月15日までのニューサウスウェールズ州の年齢と性別によるPCRで確認された症例の合計パーセンテージ（n = 5,430）

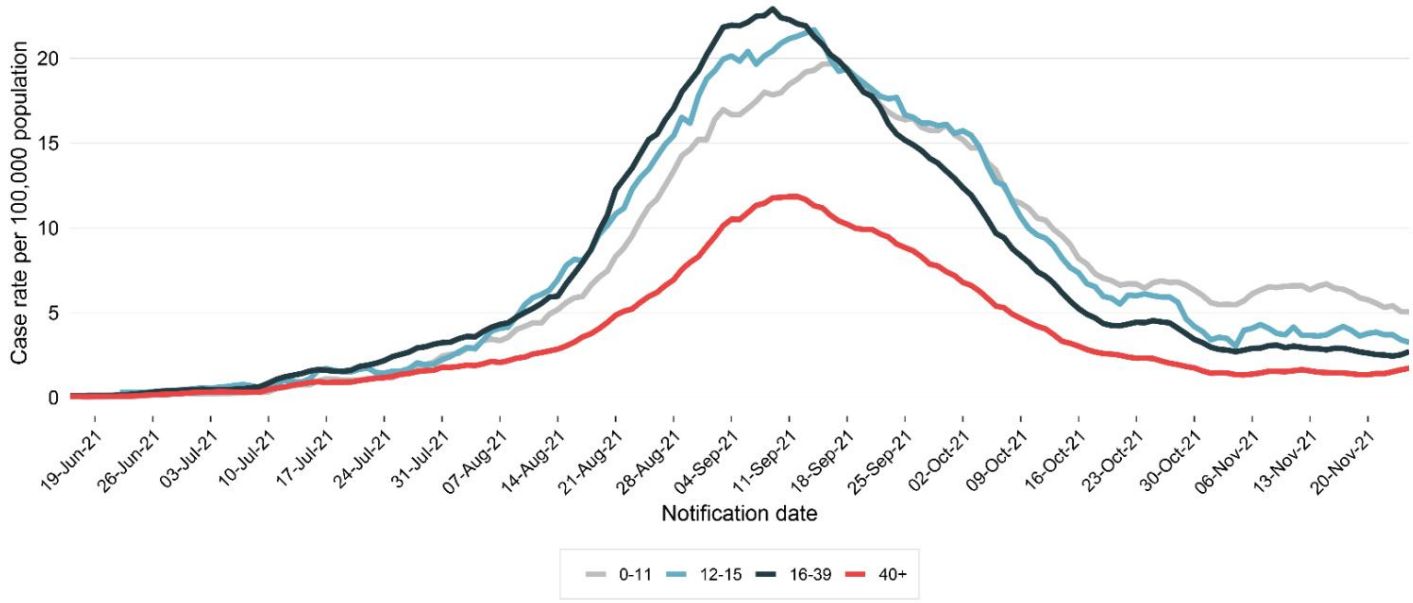


なお、性別が特定されていない場合や非バイナリの場合は含まれていません。

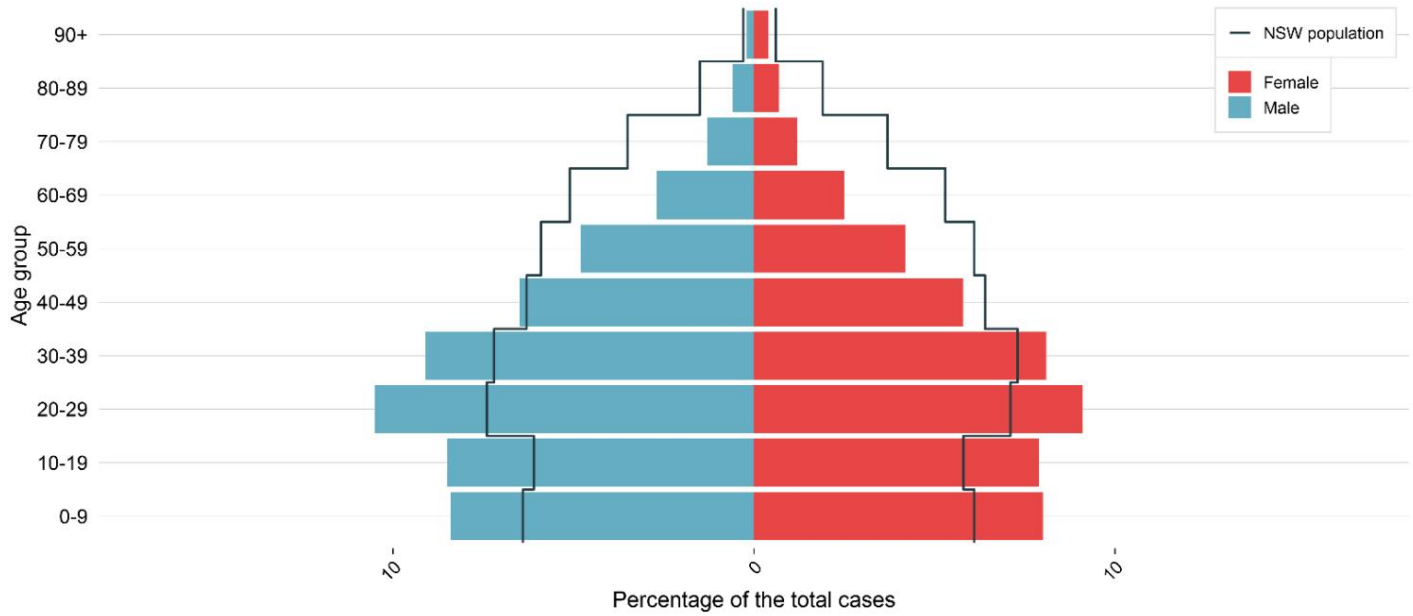
2021年6月16日より前の症例の年齢の中央値は39歳で、四分位範囲（IQR)= 27-57歳でした。

Machine Translated by Google

2021年6月16日から11月25日までの年齢および通知日（ニューサウスウェールズ州)別の人口10万人あたりのPCRで確認されたCOVID-19症例の7日間の後方移動平均



2021年6月16日から11月25日までのニューサウスウェールズ州の年齢と性別によるPCRで確認された症例の合計パーセンテージ（n = 75,277）



なお、性別が特定されていない場合や非バイナリの場合は含まれていません。

2021年6月16日から2021年11月25日までの症例は若く、年齢の中央値は28歳、IQRは15～44歳でした。

Machine Translated by Google

2020年1月1日から2022年1月22日までのニューサウスウェールズ州の年齢層別のPCRで確認されたCOVID-19の人々の入院

年齢層（年）	2020年1月1日-2021年6月15日		2021年6月16日～11月25日		2021年11月26日– 2022年1月22日	
	入院	入院した症例の割合2%	入院	入院した症例の割合	入院	入院した症例の割合
0-9	5		291		371	1%
10-19			359		262	<1%
20-29	8 22	2%2%	964	3%7%	855	<1%
30-39	41	4%	1,253	10%	934	1%
40-49	39		1,295		662	1%
50-59	59	5%8%	1,266	14%19%	780	1%
60-69	84	13%	1,045		1,115	3%
70-79	67		763		1,447	7%
80-89	40	17%33%	507	27%40%54%	1,416	18%
90+	13	31%	129	54%	466	20%
合計	378	7%	7,872	10%	8,308	1%

* COVID-19に感染してから、入院または死亡するまでに遅れが生じることがよくあります。 2021年6月16日以降、発症から入院までの期間の中央値は4日であり、発症から死亡までの期間の中央値は12日です。したがって、最近通知された症例の入院と死亡は過少報告されています。

2020年1月1日から2022年1月22日までのニューサウスウェールズ州の年齢層別のPCRで確認されたCOVID-19患者のICU入院

年齢層（年）	2020年1月1日-2021年6月15日		2021年6月16日～11月25日		2021年11月26日– 2022年1月22日	
	に認められた ICU	症例の割合 ICUに入院	に認められた ICU	ICUに入院した症例の割合	に認められた ICU	症例の割合 ICUに入院
0-9			10		14	<1%
10-19	02	0%1%	35	<1%<1%	15	<1%
20-29	3	<1%	117	1%	43	<1%
30-39	13		182		77	<1%
	12	1%2%	228	1%2%	77	<1%
40-4950-59	23		334		126	<1%
60-69	41		282		164	<1%
70-79	35	3%6%9%	208	5%7%11%	194	1%
80-89	13		57		76	1%
90歳以上					8	<1%
合計	1 143	11%2%3%	1 1,462	6%<1%2%	794	<1%

2020年1月1日から11月25日までの年齢層および場所別のCOVID-19による最近のPCRで確認された感染後の死亡

2021年

年齢層（年）	2020年1月1日～2021年6月15日		2021年6月16日– 2021年11月25日				
	死亡者数	致死率	の数 死亡者（数	致死率	死亡地		
					健康管理 施設	老人介護施設	家
0-9	0	0%	0	0%	-	-	-
10-19	0		1		1	0	0
20-29	0	0%0%	6	<1%<1%	4	0	2
30-39	0	0%	15	<1%	11	0	4
40-49			28		22		6
50-59	01	0%<1%	66	<1%1%	57	00	9
60-69	4	1%	105	3%	93	1	11
70-79	15		135		126	6	3
80-89	20	4%16%	165	7%18%	148	10	7
90歳以上	16		63		47	16	0
合計	56	38%1%	584	27%1%	509	33	42

2021年6月16日以前は、死亡地は十分に記録されていませんでした。 2021年6月16日から11月25日までの期間に自宅で発生した死亡のうち、大多数（26 / 42、62%）が死亡後に診断されました。

Machine Translated by Google

PCRで確認されたCOVID-19の症例における入院、ICU入室、および死亡、ワクチン接種状況、ニューサウスウェールズ州、
2020年1月1日から2021年11月25日まで

予防接種の状況	総件数	入院（全症例の%）	入院中およびICU内（全症例の%）	死亡（全症例の%）
2020年1月1日～2021年6月15日				
合計	5,431	385（7.1%）	145（2.7%）	56（1.0%）
2021年6月16日– 2021年11月25日				
2つ以上の実効線量	6,874	580（8.4%）	66（1.0%）	87（1.3%）
1つの実効線量	6,870	587（8.5%）94	（1.4%）75（1.1%）	
有効量なし	53,245	5,472（10.3%）1,057	（2.0%）418（0.8%）	
調査中で	8,328	1,233（14.8%）237	（2.8%）8（0.1%）	
合計	75,317	7,872（10.5%）1,454	（1.9%）588（0.8%）	

* これらのカテゴリは相互に排他的ではないことに注意してください。入院には、ICUに入院した症例が含まれます。死亡は、入院の有無にかかわらず発生する可能性があります
病院またはICU。

•実効線量がない場合と比較して、実効線量が2回以上ある場合の死亡率は高くなります。
なぜなら、高齢者はこの期間の前または期間中に2回の接種を受けた可能性が高く、有効量のないグループには、この期間を通じてワクチン接種の資格がなく、通常は軽度の病気の
0～11歳の子供のかなりの割合が含まれているためです。 2021年6月16日から11月25日までの期間の症例のうち、死亡した人の年齢の中央値

83.5でした（四分位範囲（IQR)= 76-90）;有効量がない場合は72（IQR 60-82)でした。

ニューサウスウェールズ州、2020年1月1日から2021年6月15日までの年齢、感染時期、および予防接種状況別の、すべての症例の中で重篤な転帰（ICUおよび/または死亡)を伴うPCR
確認症例の割合

年齢層（年）	2020年1月1日-2021年6月15日		2021年6月16日– 2021年11月25日	
			2つ以上の実効線量	2未満の実効線量
0-9		(0/251)	-	- (10 / 12,409)
10-19		(1/325)（4 /	(0/156)（2 /	(30 / 10,587)
20-29	0%<1%<1%	1,115)（15 /	0%<1% 1,047)（5 /	<1%<1%1% (95 / 11,696)
30-39	1%	1,098)（12/718)	<1% 1,410)（4 /	2% (160 / 9,723)
40-49		(30/710)	1,306)（16 /	(190 / 6,706)
50-59		(44/656)	1,161)（17/817)	(283 / 4,743)
60-69		(46/394)	(37/564)	(255 / 2,553)
70-79		(26/122)	(34/299)	(196 / 1,089)
80-89	2%4%7%12%21%	(16/42)	<1%1%2%7%11% (24/114)	3%6%10%18%30% (156/517)
90+	38%	(194 / 5,431)	21% (139 / 6,872)	42% (39/92)
合計	4%		2%	2% (1,414 / 60,115)

* 実効線量が2未満の場合、実効線量が1つである場合とない場合が組み合わされます。

• 2021年6月15日より前は、症例の4%が重篤な転帰を示し、年齢が上がるにつれて重篤な転帰のリスクが高まりました（30歳未満の1%未満から90歳以上の38%まで）。

• 2021年6月15日より前にオーストラリアでワクチン接種が利用可能でしたが、2021年2月22日の間に比較的少数の症例がありました。
（予防接種が始まったとき)そして2021年6月15日。
• 2021年6月16日から11月25日までの期間では、以前と比較して、重篤な転帰を伴う症例の合計割合が低くなっています。
この日付;これは、感染が後期の若いコホートにあったためです。
¨ 2021年6月16日から11月25日までの期間では、実効線量が2未満の個人の重篤な転帰の可能性はデルタ前の期間と同様ですが、2つ以上の個人の重篤な転帰の可能性は大幅に減少し
ます。実効線量。

•年齢の増加は、依然として重篤な転帰のリスク増加の重要な予測因子ですが、ワクチン接種の保護効果はすべての年齢層で明らかです。

Machine Translated by Google

用語集

学期	説明
PCRの場合	検証済みの特定のSARS-CoV-2核酸検査（NSWでは、これは主にポリメラーゼ連鎖反応（PCR）検査による）に陽性であるか、電子顕微鏡またはウイルス培養によってウイルスが同定された感染者。血液検査（血清学）は、公衆衛生調査後の特別な状況でのみ使用され、陽性の血清学結果（症状のタイミングおよび既知のCOVID-19症例との接触に関連する）に加えて他の基準を満たす必要があります。 症例数は次のとおりで す。-海外またはオーストラリア（NSWまたは州間高速道路）で感染したNSWで診断されたNSW居住者。 -診断時にNSWHealthの管理下にあった、NSWで診断された州間または海外からの訪問者
RATケース	SARS-CoV-2迅速抗原検査（RAT）で陽性の結果を報告した人。 12から 2022年1月、ServiceNSWアプリを介してNSWHealthに肯定的な結果を報告することが義務付けられました。 NSW Healthは、陰性の検査結果に関する情報を受け取りません。 RATの結果は、2022年1月20日からのCOVID症例のNSWヘルスデータベースに入力されます。
潜伏期間	症例が感染してから症状が現れるまでの時間。 COVID-19の潜伏期間は、症状発現の1〜14日前です。
海外で取得した症例	海外で感染した可能性が高い症例。
州間高速道路感染症	州間感染症を獲得した可能性が高い症例。
3つの実効線量	3回の有効量があると報告された症例では、有効な2回目の接種から少なくとも60日後およびCOVID感染の14日前に3回目のCOVID-19ワクチンが接種されています。これには、免疫力が低下しており、3回目の1回投与（2回目の投与から2〜6か月後に推奨）を受けた人が含まれます。 ブースター用量を投与された免疫無防備状態の人々。
2つの実効線量	2回の有効投与を受けたと報告された症例は、COVID-19への既知の曝露の少なくとも14日前に2回目のワクチン投与を受けており、まだ有効な3回目の投与を受けていません。
1つの実効線量	有効用量が1回であると報告された症例は、COVID-19への既知の曝露の少なくとも21日前に2回投与のワクチン接種コースの最初の投与を受けたか、既知の14日以内に2回投与のワクチン接種コースの2回目の投与を受けました。 COVID-19への曝露。
有効量なし	有効用量がないとして報告された症例は、COVID-19への既知の曝露の21日以内に2回ワクチン接種コースの最初の用量を受けたか、ワクチン用量を受けていません。 「有効用量なし」というフレーズを使用することは、ワクチンによって提供される最大の免疫応答を可能にするのに不十分な期間が経過したことを示します。ワクチンが効果がないことを示すものではありません。 2021年6月16日から2022年1月9日までの5〜11歳の子供の過去の症例は、2021年6月16日以降の0〜4歳の子供のすべての症例と同様に、有効用量なしが割り当てられています。
調査中で	調査中であると報告された症例は、オーストラリアの免疫登録簿の検索および/または症例インタビューによってワクチン接種状況がまだ決定されていない症例です。
入院	COVID-19の人は、病気のために入院することができますが、COVID-19の診断とは関係のない他の理由で入院することもあります。サーベイランスの目的で、報告された入院数には、COVID-19診断の前後に1日以上病棟に入院したすべての人が含まれます。この数には、コミュニティで管理されている人は含まれていません（たとえば、Hospital in the Homeスキームを含む）。
死	COVID-19による死亡は、COVID-19に関連する可能性のない明確な代替死因（外傷など）がない限り、サーベイランスの目的で確認されたCOVID-19症例の死亡として定義されます。 病気と死の間にCOVID-19から完全に回復する期間があってはなりません。
懸念される変異株	このレポートは、ニューサウスウェールズ州の懸念事項（VoC）の報告に関するオーストラリアの伝染病ゲノミクスネットワーク（CDGN）の推奨事項を反映しています。

Machine Translated by Google

肺炎のプレゼンテーション	緊急部門への肺炎のプレゼンテーションには、ウイルス性、細菌性、非定型または不特定の肺炎、およびレジオネラ症と診断された人々が含まれますが、「インフルエンザを伴う肺炎」は除外され、より重度の呼吸器疾患の指標となります。
細気管支炎のプレゼンテーション	細気管支炎は、呼吸器合胞体ウイルス（RSV)によって引き起こされることが多い乳児の一般的な疾患です。社会的距離と改善された衛生慣行の周りに2020年に導入された公衆衛生対策は、2020年の大部分で細気管支炎の症状の大幅な減少と一致しました。2020年後半の細気管支炎の症状の増加はRSV検出の増加に対応します（付録Bを参照）。 2021年6月16日以降、細気管支炎の症状は再び着実に減少しています。
FluTracking	FluTrackingは、インフルエンザのような症状を報告するよう参加者に求めるオンラインの毎週の調査です。通常、インフルエンザの季節に合わせて5月から10月の間にのみ発生しますが、パンデミックが始まってから毎週継続しています。一般の人々は、FluTrackingイニシアチブに登録して貢献することが奨励されています：https：//info.flutracking.net/

COVID-19レポートで使用された日付

イベント	日付名	ソース
人は最初に気分が悪くなり始めます	症状の発症日	症例が症状を報告した日付、または自己報告情報が利用できない場合は検査の日付。
PCR綿棒を採取するか、迅速抗原検査を行う	テストの日付	この日付は、PCR検査結果（陽性または陰性)が通知されたときに検査室によって、または検査結果を報告したときに人によってNSWHealthに提供されます。
検査室または症例がNSWに通知結果の健康	通知日	PCRテストの場合、この日付は研究所からNSWHealthに提供されます。研究所は、迅速な公衆衛生行動を可能にするために、肯定的な結果の通知を優先します。 PCR陽性の症例：通知日は、通知日にNSWHealthによって収集されます。症例は、結果が得られ次第、医師または公衆衛生スタッフから診断が通知されます。 NSW Healthへの通知日は通常、ケースが結果を見つけた日と同じ日です。 ネガティブPCRの場合：一部の検査室は、定期的にバッチでネガティブな結果をNSWHealthに通知します。これらの検査室の場合、NSW Healthへの通知日は、検査室で否定的な結果が得られた日付を反映していません。 NSW Healthは、その人に結果が通知された日付の情報を収集しません。 陽性のRATの場合：通知の日付は、通知の日にNSWHealthによって収集されます。